

平成25年度
南伊勢町まちづくり町民意識調査
報告書

平成27年3月

南伊勢町 行政経営課

目次

I. アンケート調査の概要

目的.....	4
調査対象.....	4
調査方法.....	4
調査期間.....	4
回収結果.....	4

II. 回答者の属性

問1 ご自身のことについて.....	5
(1) 性別.....	5
(2) 年齢.....	5
(3) 職業.....	6
(4) 通勤、通学先の所在地.....	7
(5) 居住地区.....	8
(6) 居住年数.....	10
(7) 居住状況.....	11
(8) 世帯構成.....	11
(9) 居住形態.....	12

III. 調査結果

問2 南伊勢町の住みやすさなどについて.....	13
(1) 南伊勢町の住み心地について.....	13
(2) 南伊勢町に住み続けたいと思うか.....	13
(3) 「住み続けたい」と思う主な理由.....	14
(4) 「引っ越したい」と思う主な理由.....	17
(5) 南伊勢町の誇りや特徴について.....	20
(6) まちづくりでどのような取り組みを重点的に行っていくべきか.....	22

問3 まちづくりの目標5「みんなでまちづくりを実現するまち」のなかの3つの施策について.....	25
--	----

《政策1》みんなで創るまちづくり

【施策1】情報の発信・共有

◆まちづくりの情報が分かりやすいか.....	25
◆まちづくりの情報が届きやすいものとなっているか.....	26
◆まちづくりの情報が皆さんと役場で共有できているか.....	27
(1) まちづくりについて役場がお知らせすべきことについて.....	28
(2) 町民の皆さんの考えが役場に届いているかについて.....	31
(3) 町から情報提供される媒体について.....	32

【施策2】協働によるまちづくり

◆まちづくりを自分からしている実感.....	36
◆まちづくりをともに担っている実感.....	37
◆まちづくりに貢献している実感.....	38
(1) コミュニティ活動への参加について.....	39
(2) コミュニティ活動への参加内容.....	41
(3) 「町民起点のまちづくり」について.....	43
(4) どのような事業でまちづくりに参加したいか.....	46

《政策2》信頼される行政経営

【施策2】行政経営改革の推進

◆信頼できる役場となっているか.....	48
(1) 役場への相談は気軽にできるか.....	49
(2) 役場への相談や問い合わせの対応に関する満足度.....	49

I. アンケート調査の概要

目的

このアンケートは南伊勢町絆プラン（南伊勢町総合計画）を推進するなかで、町民の皆様のご意見や町の取組についてのお考えをお伺いするために調査しました。皆様のご意見は今後のまちづくりに反映させるための情報として活用いたします。

調査対象

【地域】南伊勢町

【対象】広報誌を配布している町内の世帯

6, 357世帯（平成25年10月末現在）

調査方法

「広報みなみいせ11月号」と同時に各世帯に配布し郵送により回収

調査期間

平成25年11月1日（金）～11月29日（金）の1ヶ月間

（※調査期間終了後に提出された調査票については、平成26年3月までに到着したものを集計に追加）

回収結果

【配布数】 6, 357世帯

【回答数】 1, 793世帯

【回答率】 28.2%

Ⅱ. 回答者の属性

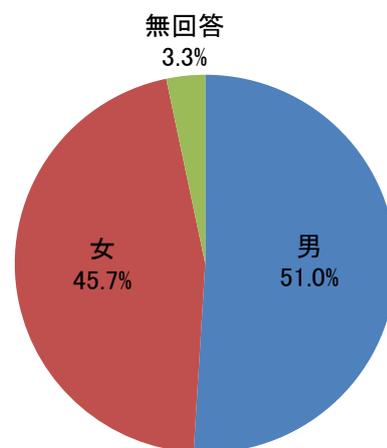
問1 ご自身のことについて

(1) あなたの性別は？

- 「男」が51.0%、「女」が45.7%となっています。

【表1-1】

性別	人数	割合(%)
男	914	51.0
女	820	45.7
無回答	59	3.3
計	1793	100.0

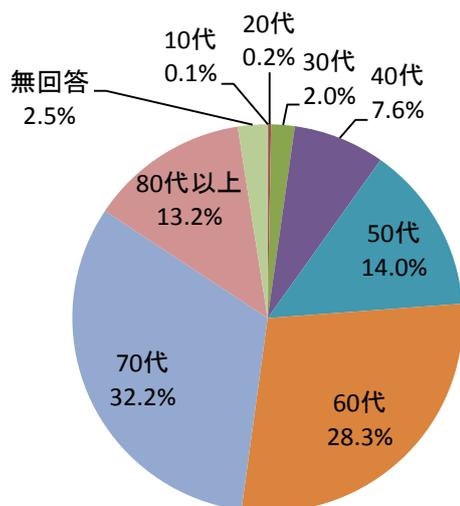


(2) あなたの年齢は？

- 「70代」が32.2%と最も多く、次いで「60代」が28.3%、「50代」が14.0%となっています。

【表1-2】

年齢	人数	割合(%)
10代	1	0.1
20代	4	0.2
30代	35	2.0
40代	136	7.6
50代	251	14.0
60代	508	28.3
70代	577	32.2
80代以上	237	13.2
無回答	44	2.5
計	1793	100.0

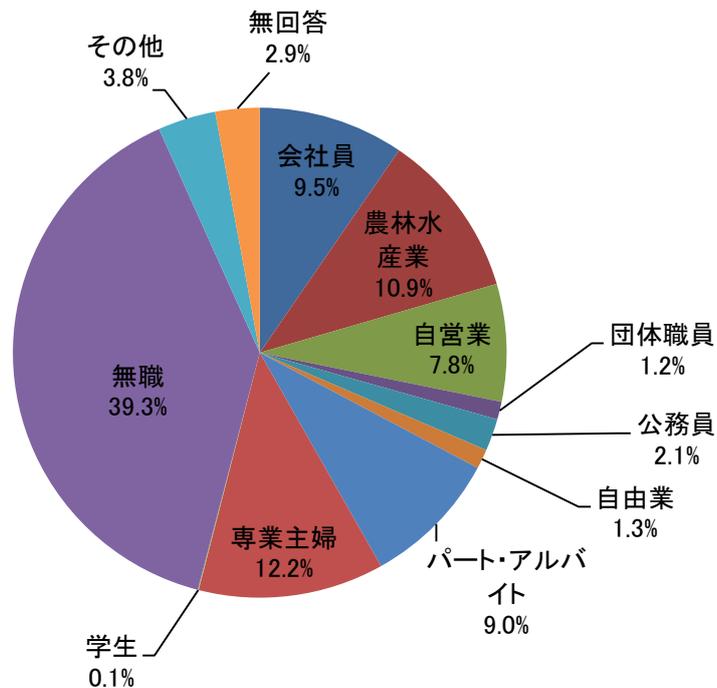


(3) あなたの職業は？

- 「無職」の方が最も多く39.3%で、「専業主婦」「農林水産業」「会社員」「パート・アルバイト」「自営業」の方が約10%前後の割合となっています。

【表1-3】

職業	人数	割合(%)
会社員	171	9.5
農林水産業	196	10.9
自営業	139	7.8
団体職員	21	1.2
公務員	38	2.1
自由業	23	1.3
パート・アルバイト	162	9.0
専業主婦	218	12.2
学生	1	0.1
無職	704	39.3
その他	68	3.8
無回答	52	2.9
計	1793	100.0

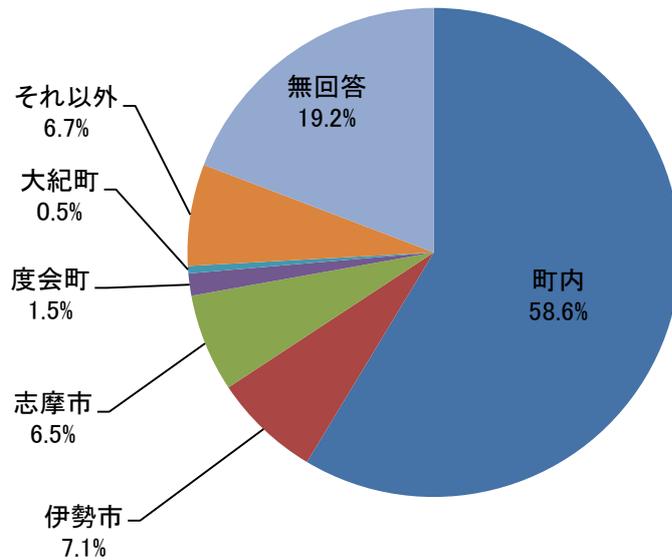


(4) 通勤、通学先の所在地は？

- 通勤・通学先の所在地は町内が約6割と最も多く、「伊勢市」と「志摩市」がそれぞれ約7%程度となっています。

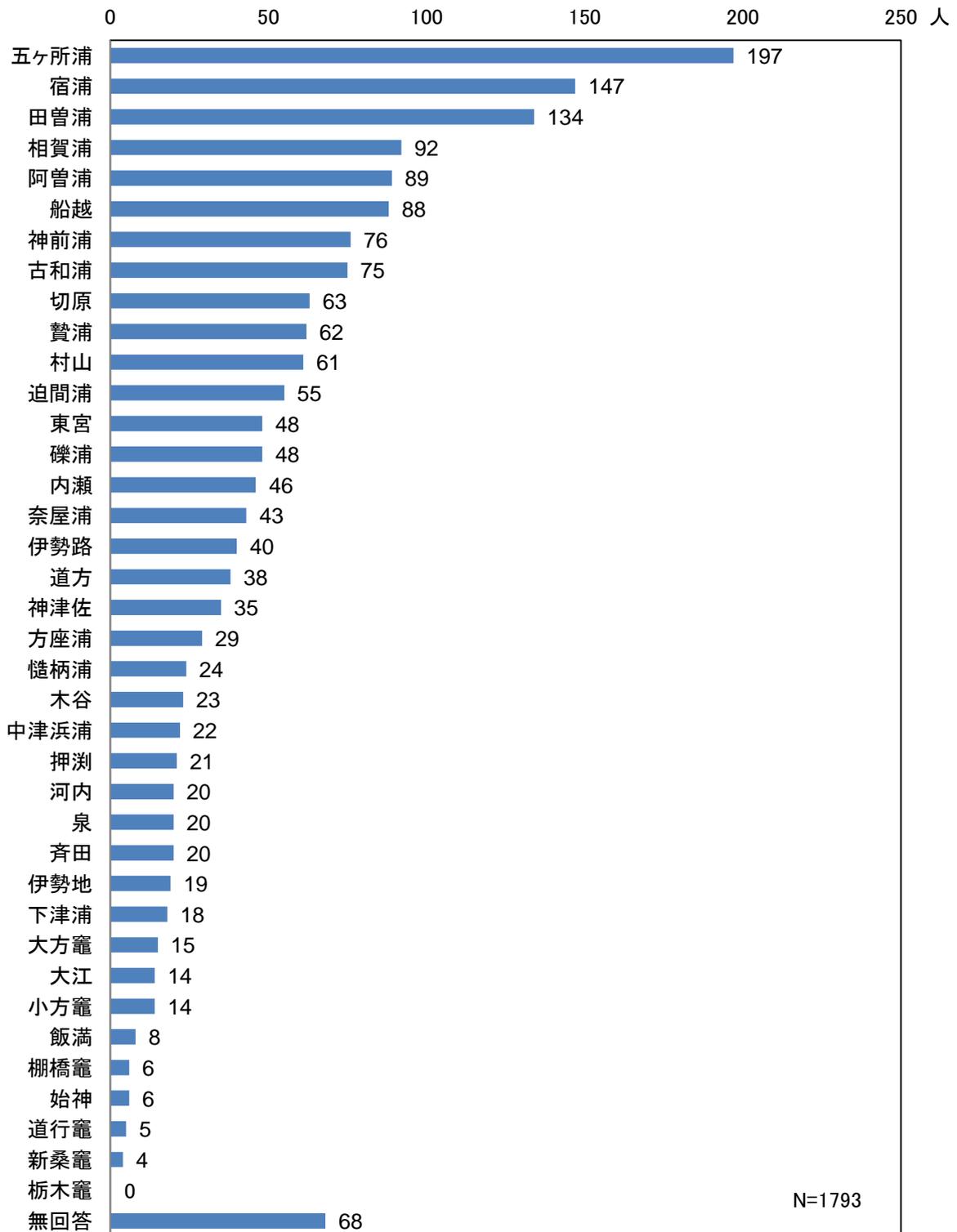
【表1-4】

所在地	人数	割合(%)
町内	480	58.6
伊勢市	58	7.1
志摩市	53	6.5
度会町	12	1.5
大紀町	4	0.5
それ以外	55	6.7
無回答	157	19.2
計	819	100.0



(5) あなたの住んでいる地区は？

【図 1-1】



【表 1 - 5】

地区	人数	割合(%)
五ヶ所浦	197	11.0
宿浦	147	8.2
田曾浦	134	7.5
相賀浦	92	5.1
阿曾浦	89	5.0
船越	88	4.9
神前浦	76	4.2
古和浦	75	4.2
切原	63	3.5
贄浦	62	3.5
村山	61	3.4
迫間浦	55	3.1
礫浦	48	2.7
東宮	48	2.7
内瀬	46	2.6
奈屋浦	43	2.4
伊勢路	40	2.2
道方	38	2.1
神津佐	35	2.0
方座浦	29	1.6

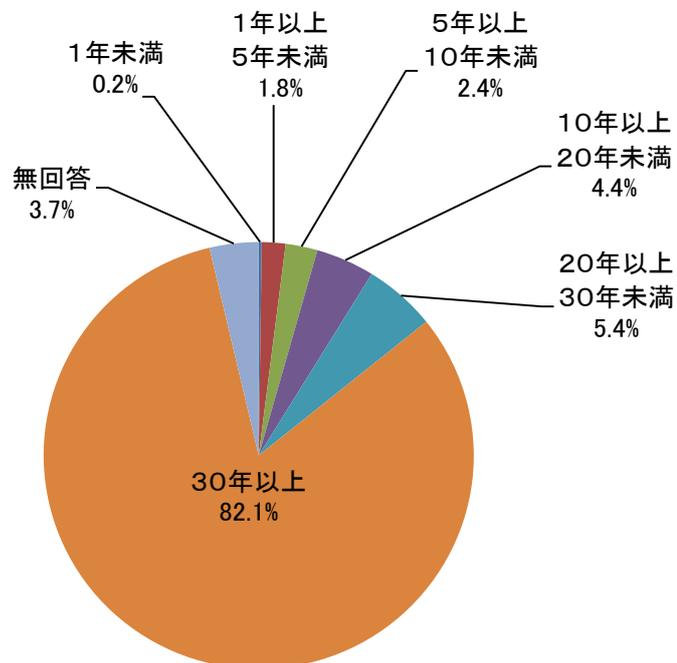
地区	人数	割合(%)
槌柄浦	24	1.3
木谷	23	1.3
中津浜浦	22	1.2
押漕	21	1.2
斉田	20	1.1
泉	20	1.1
河内	20	1.1
伊勢地	19	1.1
下津浦	18	1.0
大方竈	15	0.8
小方竈	14	0.8
大江	14	0.8
飯満	8	0.4
始神	6	0.3
棚橋竈	6	0.3
道行竈	5	0.3
新桑竈	4	0.2
栃木竈	0	0.0
無回答	68	3.8
計	1793	100.0

(6) あなたは南伊勢町にお住まいになって何年になりますか？

- 町内に30年以上住んでいる方が8割を超えています。住みはじめて5年未満の方は、全体の約2%となっています。

【表1-6】

年数	人数	割合(%)
1年未満	4	0.2
1年以上5年未満	32	1.8
5年以上10年未満	43	2.4
10年以上20年未満	79	4.4
20年以上30年未満	97	5.4
30年以上	1472	82.1
無回答	66	3.7
計	1793	100.0

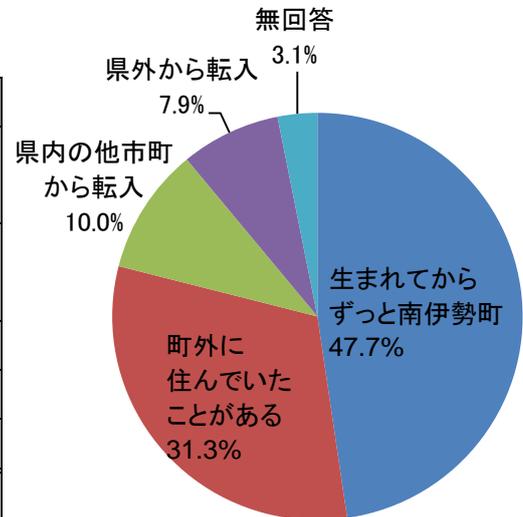


(7) あなたの居住状況は？

- 約半数の方が生まれてからずっと南伊勢町に住んでみえます。一度町外に出て戻ってみえた方も約3割ほど見えます。18%ほどが町外から転入された方でした。

【表1-7】

居住状況	人数	割合(%)
生まれてからずっと南伊勢町に住んでいる	855	47.7
南伊勢町で生まれたが、町外に住んでいたことがある	561	31.3
県内の他市町から転入してきた	180	10.0
県外から転入してきた	141	7.9
無回答	56	3.1
計	1793	100.0

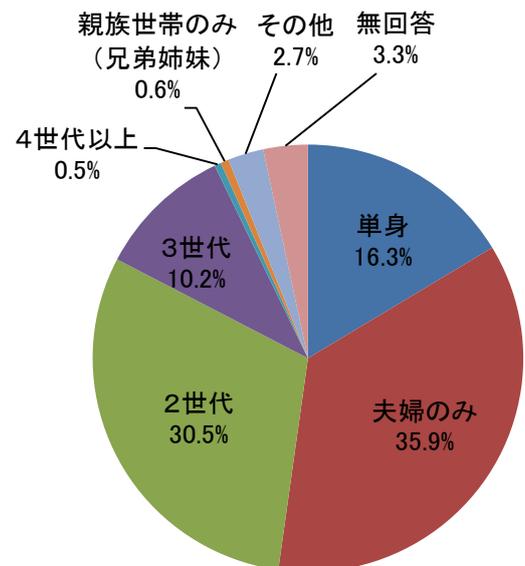


(8) あなたの世帯構成は？

- 「夫婦のみ」が35.9%と最も多く、次いで「2世代」が30.5%となっています。

【表1-8】

世帯構成	人数	割合(%)
単身世帯	293	16.3
夫婦のみ	643	35.9
2世代世帯(親子)	546	30.5
3世代世帯(親子孫)	183	10.2
4世代以上の世帯	9	0.5
兄弟姉妹など親族世帯のみ	11	0.6
その他	48	2.7
無回答	60	3.3
計	1793	100.0

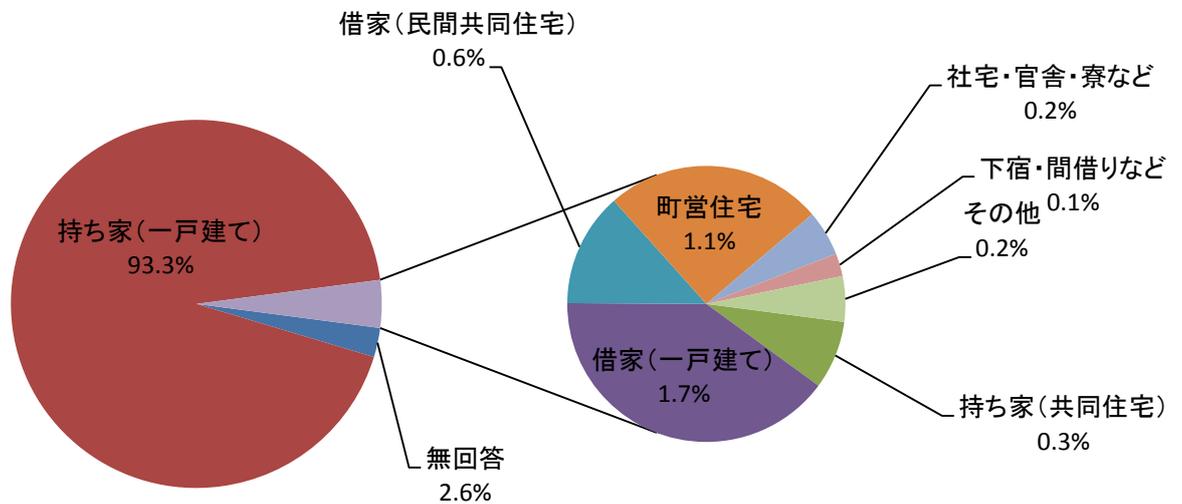


(9) あなたのお住まいは？

- 9割以上の方が、「持ち家（一戸建て）」にお住まいになっています。

【表 1-9】

住まい	人数	割合(%)
持ち家(一戸建て)	1672	93.3
持ち家(共同住宅【分譲マンションなど】)	6	0.3
借家(一戸建て)	30	1.7
借家(民間共同住宅【アパートなど】)	10	0.6
町営住宅	19	1.1
社宅・官舎・寮など	4	0.2
下宿・間借りなど	2	0.1
その他	4	0.2
無回答	46	2.6
計	1793	100.0



Ⅲ. 調査結果

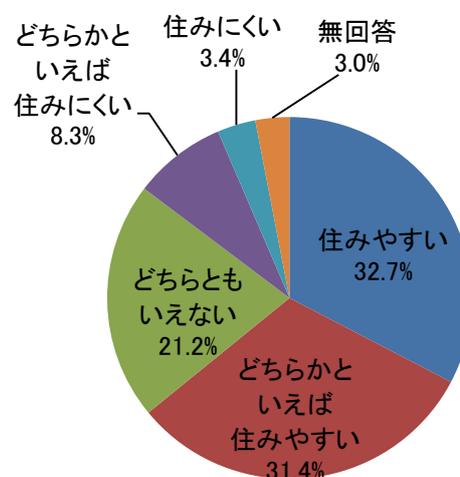
問2 南伊勢町の住みやすさなどについて

(1) あなたは南伊勢町の住み心地について、どう感じていますか？

- 南伊勢町の住み心地については、「住みやすい」が32.7%と最も多く、次いで「どちらかといえば住みやすい」が31.4%でした。この2つを合わせると64.1%となり、およそ3人に2人の方が南伊勢町が住みやすいと感じていることが伺えます。

【表2-1】

住み心地	人数	割合(%)
住みやすい	586	32.7
どちらかといえば住みやすい	563	31.4
どちらともいえない	381	21.2
どちらかといえば住みにくい	148	8.3
住みにくい	61	3.4
無回答	54	3.0
計	1793	100.0

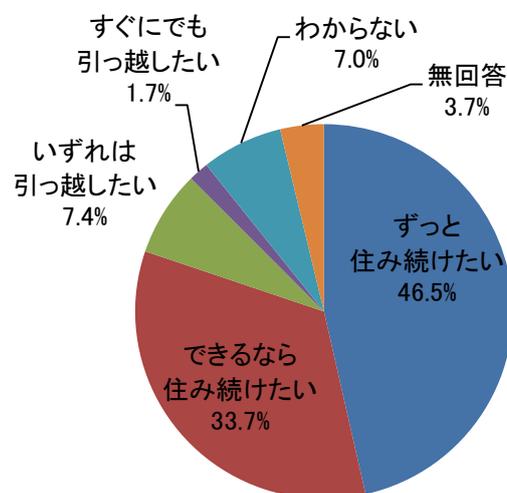


(2) あなたは、これからも南伊勢町に住み続けたいと思いますか？

- 「ずっと住み続けたい」が46.5%、「できるなら住み続けたい」が33.7%となっており、約8割の方がこれからも南伊勢町に住み続けたいと思っていることが伺えます。

【表2-2】

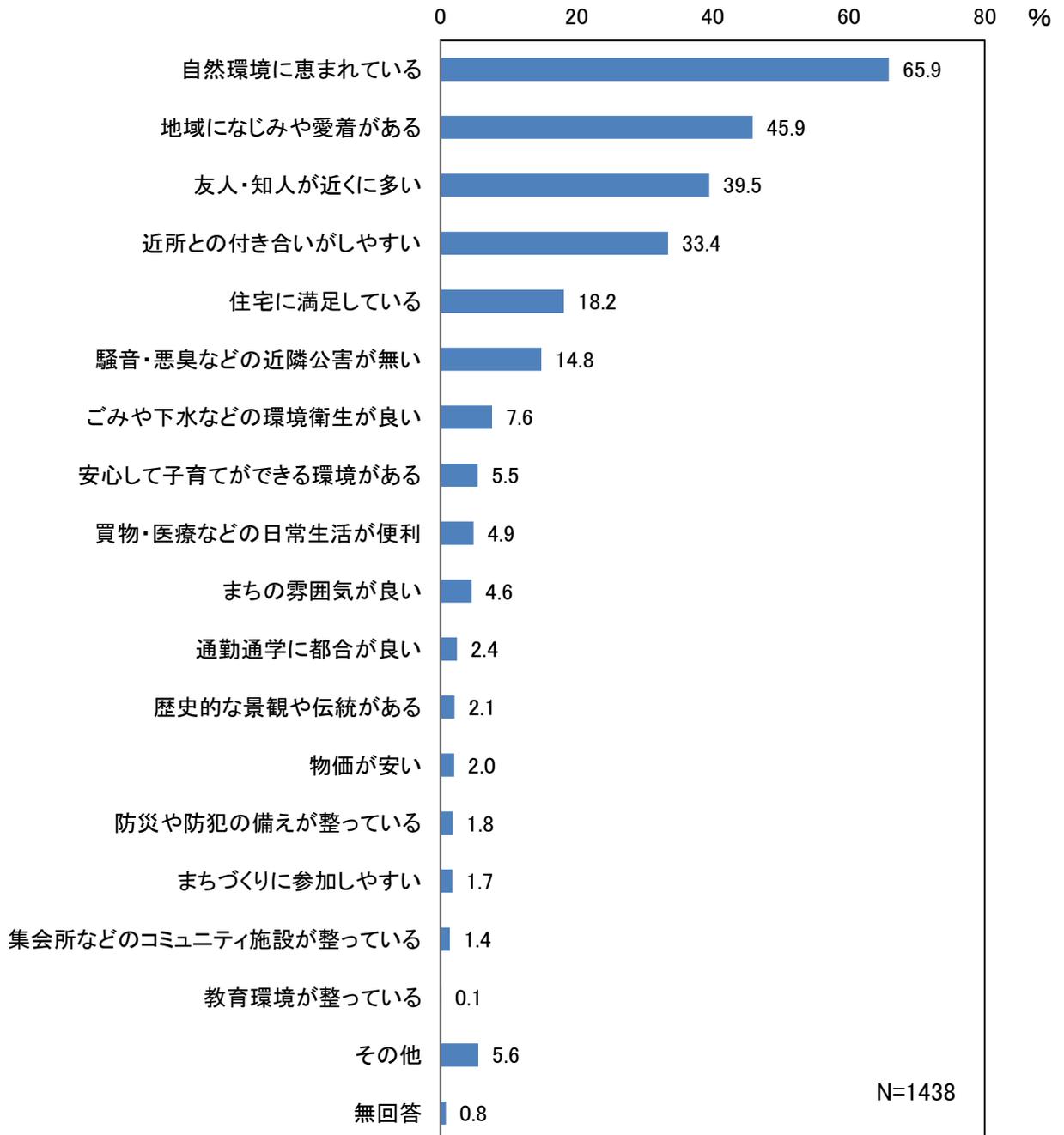
選択肢	人数	割合(%)
ずっと住み続けたい	833	46.5
できるなら住み続けたい	605	33.7
いずれは引っ越したい	132	7.4
すぐにでも引っ越したい	31	1.7
わからない	125	7.0
無回答	67	3.7
計	1793	100.0



(3) 「住み続けたい」と思う主な理由はどんなところですか。(複数回答)

- 「住み続けたい」と思っている方の理由は「自然環境に恵まれている」が最も多く、これは回答した方の約65%となり、次いで「地域になじみや愛着がある」で約46%、「友人・知人が近くに多い」で約40%となっています。

【図 2-1】



【表 2-3】

理由	人数	割合(%)
自然環境に恵まれている	948	65.9
地域になじみや愛着がある	660	45.9
友人・知人が近くに多い	568	39.5
近所との付き合いがしやすい	481	33.4
住宅に満足している	261	18.2
騒音・悪臭などの近隣公害が無い	213	14.8
ごみや下水などの環境衛生が良い	109	7.6
安心して子育てができる環境がある	79	5.5
買物・医療などの日常生活が便利	70	4.9
まちの雰囲気が良い	66	4.6
通勤通学に都合が良い	35	2.4
歴史的な景観や伝統がある	30	2.1
物価が安い	29	2.0
防災や防犯の備えが整っている	26	1.8
まちづくりに参加しやすい	25	1.7
集会所などのコミュニティ施設が整っている	20	1.4
教育環境が整っている	2	0.1
その他	80	5.6
無回答	12	0.8

※N = 1 4 3 8

【その他】（抜粋）

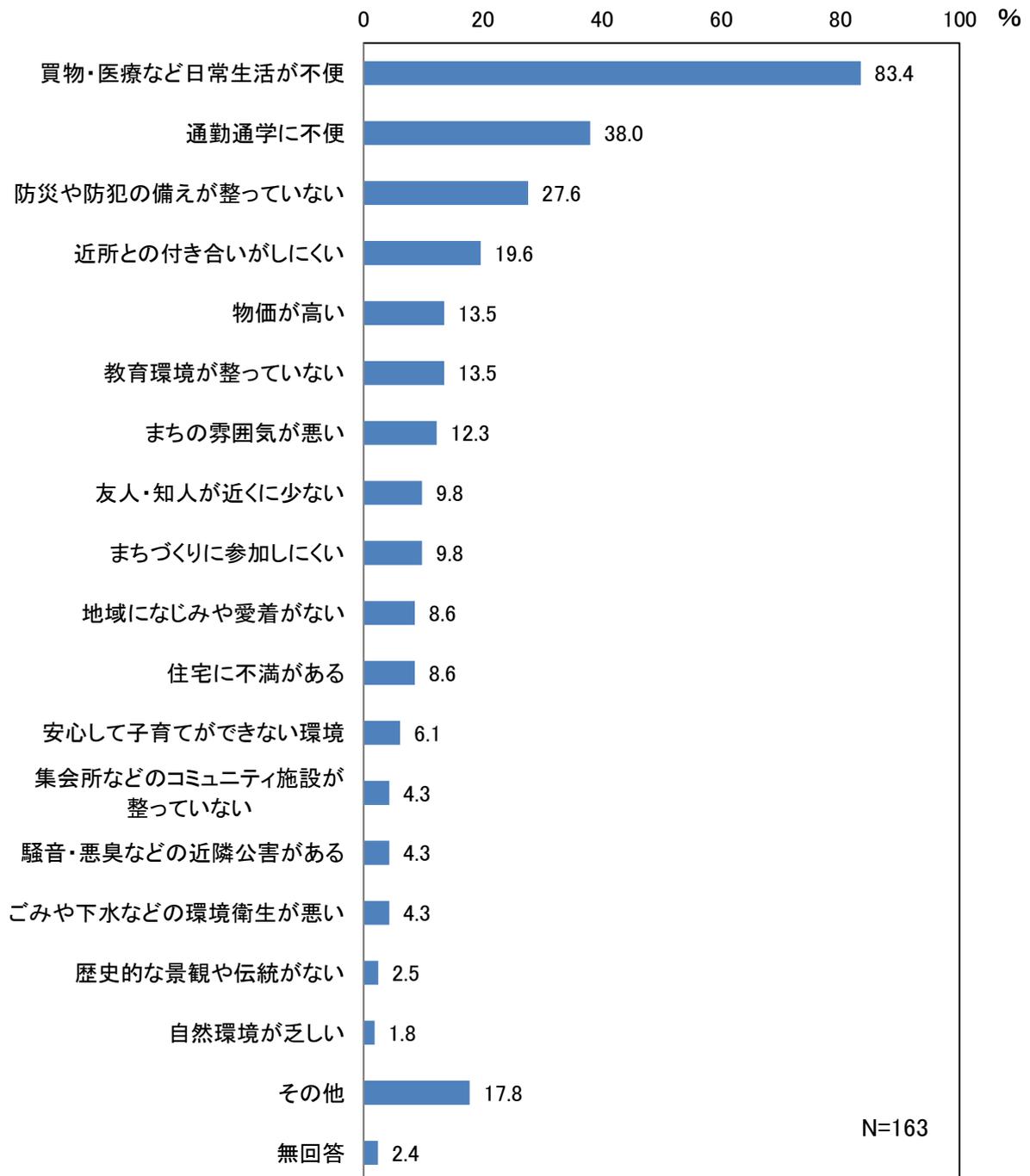
問2(3)	
◇ 「住み続けたい」と思う主な理由はどんなところですか。	
回答内容	行く所がないので。(12)
	住み慣れたところなので。(2)
	町内から外へ出たことがないから。 今さら引越できない。
	家や土地を所有している。(13)
	自分の生まれたところだから。(6)
	子供たちが町内にいる。(2)
	おらないかんで。
	先祖の墓があるから。(2)
	特にデマンドバスができてから町内にいたい。
	住めば都です。

仕事のため。 (3)
友人知人は多くはないが、一人住まいなので心配して寄ってくださる。
住み続けたいとかどうとか言うことよりそんなこと思ったことがない。 住むのが当たり前と思っている。
子どもたちの所へ行けば近所づきあいがなくなるから。
魚がおいしい。 (2)
食べ物が美味しく風景も素晴らしいから。もっとあるけどこの3点で ガマンしました。
高齢のため他へ出て行けない。 (4)
自作農できるから。
子が他県へ出ているから。
県外に嫁いだ子に故郷として残っていたいから。
老後の設計がたてやすい。
あととりですので財産管理が必要のため。
両親や子供が住んでいるから。
町、地域に対し、恩返しがしたい。
気候的に恵まれてる温暖な地。
親の介護のため。 (2)
妻の入院。

(4) 「引っ越したい」と思う主な理由はどんなところですか。(複数回答)

- 「引っ越したい」と思っている方の約83%が「買物・医療など日常生活が不便」と感じており、次いで約38%の方が「通勤通学に不便」と感じています。

【図 2-2】



【表 2-4】

理由	人数	割合(%)
買物・医療など日常生活が不便	136	83.4
通勤通学に不便	62	38.0
防災や防犯の備えが整っていない	45	27.6
近所との付き合いがしにくい	32	19.6
教育環境が整っていない	22	13.5
物価が高い	22	13.5
まちの雰囲気が悪い	20	12.3
まちづくりに参加しにくい	16	9.8
友人・知人が近くに少ない	16	9.8
住宅に不満がある	14	8.6
地域になじみや愛着がない	14	8.6
安心して子育てができない環境	10	6.1
ごみや下水などの環境衛生が悪い	7	4.3
騒音・悪臭などの近隣公害がある	7	4.3
集会所などのコミュニティ施設が整っていない	7	4.3
歴史的な景観や伝統がない	4	2.5
自然環境が乏しい	3	1.8
その他	29	17.8
無回答	4	2.4

※N = 1 6 3

【その他】（抜粋）

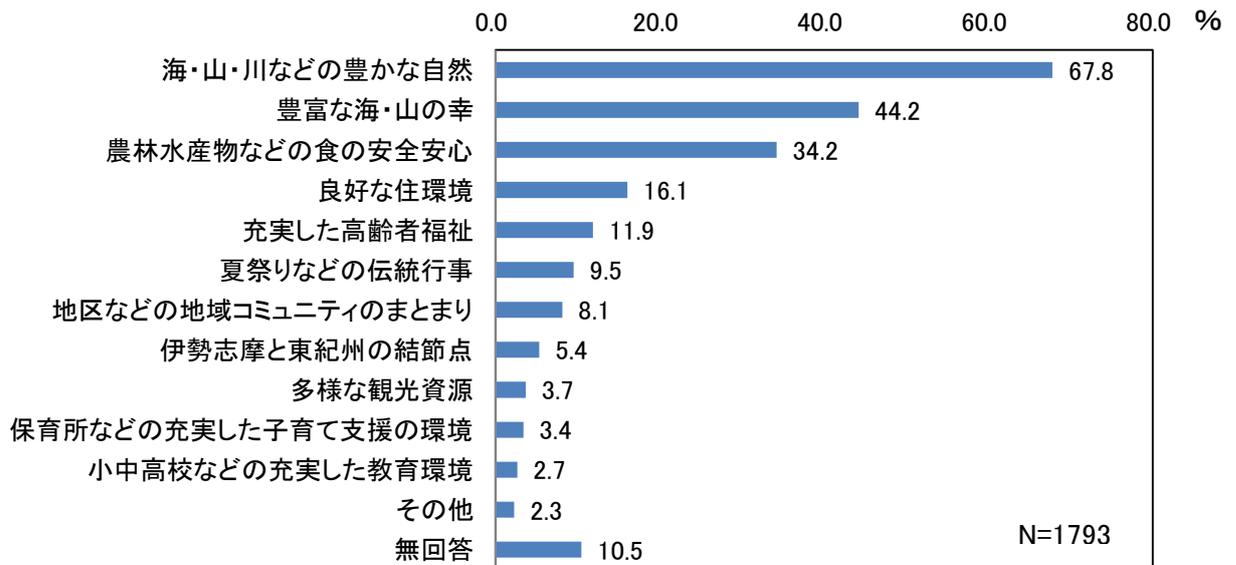
問2(4)	
◇ 「引っ越したい」と思う主な理由はどんなところですか。	
回答内容	津波の被害が恐いため。(7)
	交通の便が悪い。(2)
	町行政の先行き不安。(2)
	子どものところに行きたいから。(2)
	犯罪に抵触するようないたずらが絶えないで夫婦共にノイローゼになっている。警察に直訴しても動物のせいに。
	働く場所がない。
	他県から転入した者にはなじんでくれない。
	子どもに障害があるが、自分がいなくなってもこの町で安心して暮らしていけるか不安。

若い人が少ない。
区費が高い。
老後が心配なので。
地区行事など面倒。
国民年金で入所できる施設がないのが不満。
限界集落に近い状態にあり、近い将来の明るい展望が見えず、一人の人間が地区の役員等、何役もこなさなければならず辛い。
性格悪い人の悪口をかげで言ったり自己中心の人が多。
隣人が嫌い。

(5) あなたは、どのような点を南伊勢町の誇りや特徴として感じ、また、今後の南伊勢町のまちづくりに活用できると考えられますか。(複数回答)

- 「海・山・川などの豊かな自然」を約68%の方が誇りや特徴と感じ、今後活用できると考えています。次いで約44%の方が「豊富な海・山の幸」、約34%の方が「農林水産物などの食の安全安心」と回答しています。

【図2-3】



【表2-5】

項目	人数	割合 (%)
海・山・川などの豊かな自然	1216	67.8
豊富な海・山の幸	793	44.2
農林水産物などの食の安全安心	614	34.2
良好な住環境	288	16.1
充実した高齢者福祉	213	11.9
夏祭りなどの伝統行事	171	9.5
地区などの地域コミュニティのまとまり	146	8.1
伊勢志摩と東紀州の結節点	96	5.4
多様な観光資源	66	3.7
保育所などの充実した子育て支援の環境	61	3.4
小中高校などの充実した教育環境	48	2.7
その他	41	2.3
無回答	188	10.5

※N=1793

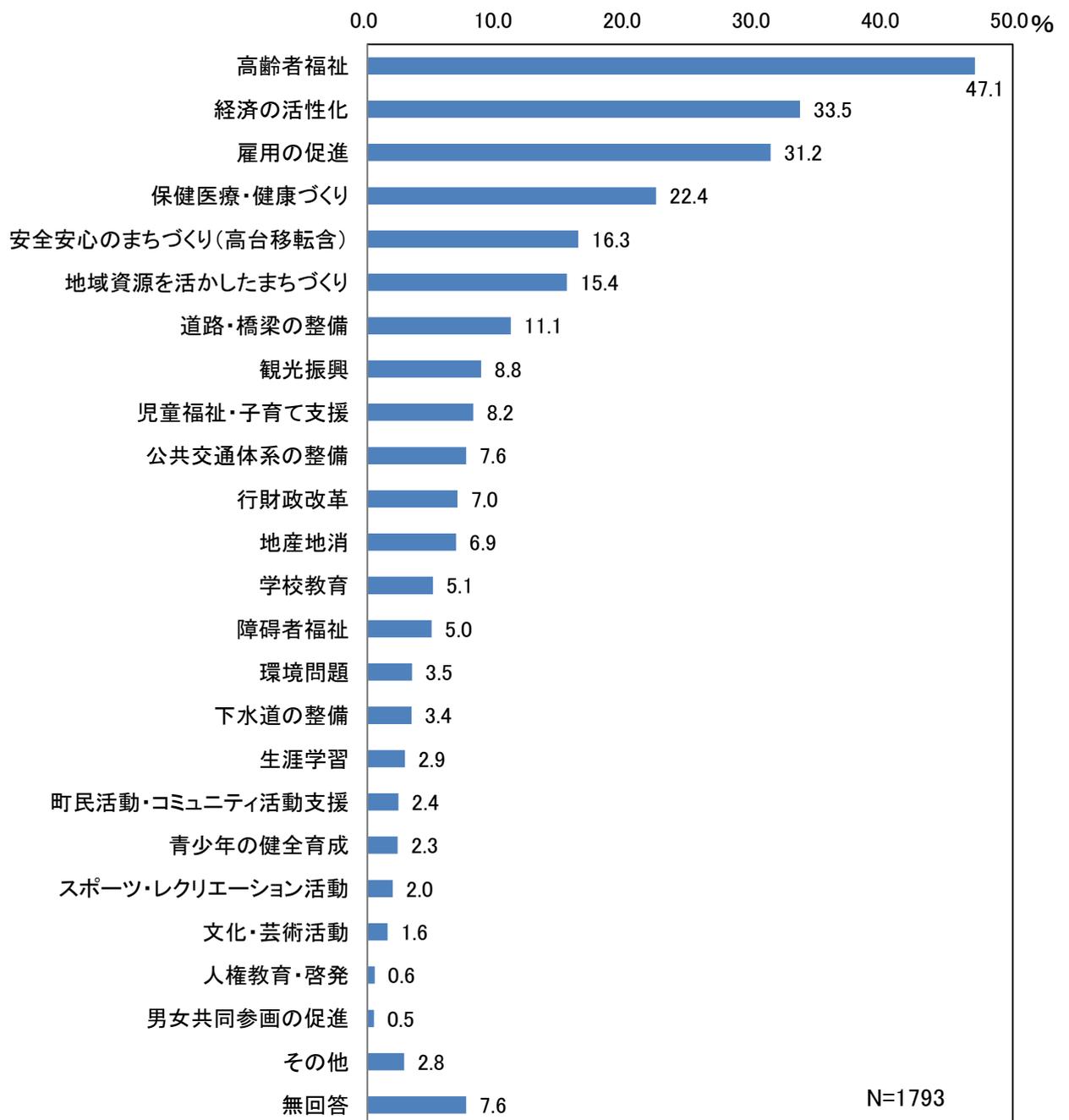
【その他】（抜粋）

問2(5)	
◇ あなたは、どのような点を南伊勢町の誇りや特徴として感じ、また、今後の南伊勢町のまちづくりに活用できると考えられますか。	
回答内容	人情、人柄。 (2)
	炭作りに適しているから。
	地場産業。
	若者の働く場所。農林漁業の組織的な(例えば会社方式の取り入れ)。
	五ヶ所湾という財産を活用して町づくりを。
	変な事ですが、町内から内宮前に通じる道がある。これはすごい事です!!
	原発の無い町。
	町トップに外の空気を吸った人物がきたこと。
	何もない。 (4)

(6) あなたは、南伊勢町のまちづくりでは、今後、どのような取り組みを重点的に行っていくべきだと考えますか。(複数回答)

- 「高齢者福祉」を今後重点的に行っていくべきだと考えている方が最も多く、これは回答者の約半数となっています。次いで約34%の方が「経済の活性化」、約31%の方が「雇用の促進」と回答しています。

【図 2-4】



【表2-6】

取組内容	人数	割合 (%)	取組内容	人数	割合 (%)
高齢者福祉	844	47.1	学校教育	91	5.1
経済の活性化	601	33.5	障害者福祉	89	5.0
雇用の促進	560	31.2	環境問題	62	3.5
保健医療・健康づくり	401	22.4	下水道の整備	61	3.4
安全安心のまちづくり (高台移転含)	293	16.3	生涯学習	52	2.9
地域資源を活かしたまち づくり	277	15.4	町民活動・コミュニティ 活動支援	43	2.4
道路・橋梁の整備	199	11.1	青少年の健全育成	42	2.3
観光振興	158	8.8	スポーツ・ レクリエーション活動	35	2.0
児童福祉・子育て支援	147	8.2	文化・芸術活動	28	1.6
公共交通体系の整備	137	7.6	人権教育・啓発	10	0.6
行財政改革	125	7.0	男女共同参画の促進	9	0.5
地産地消	123	6.9	その他	51	2.8
			無回答	137	7.6

※N=1793

【その他】(抜粋)

問2(6)	
◇ あなたは、南伊勢町のまちづくりでは、今後、どのような取り組みを重点的に 行っていくべきだと考えますか。	
回答内容	若者の定住対策。(6)
	過疎対策。(2)
	議員数削減。(2)
	災害時避難する場所が遠くて避難に困る。
	伊勢までの距離を短くする。
	早く上水道の公営化してほしい。
	若い者の働くところ会社関係を誘致してほしい。 町立病院(各科)を完全にしてほしい(町外に行かなくても)。
	住宅整備。(3)
	町民の移住に対する補助。
	自然を壊さないようにしてほしいものです。山のかたちはかわっていく ようなこと。町は何を考えているのだ。自然を守れ。

拠点づくり。
少子化対策。
トライアスロン等の開催により都会の雰囲気、元気がほしい。
町長の意識改革。 (2)
自然環境に恵まれた町(地区)であるが畜産業者の対応が悪く悪臭や河川の汚染等で大変悪い環境状態にある。県と町、行政の強い指導、改善を望む。(今までの行政の対応は大変甘いと思う)
若者のための施設(プール、図書館等)。
老健施設の建設(町営)、町立病院の充実。
一次産業を最重点に力を入れる。第三セクターを作り水産林業等の会社を起こし若者の土地への足止めをできる。
村外へ出かけられない高齢者のために各地域での話し合い、行事などをしてほしい。
防災面。 (3)
経営者を育てる。
人材育成。
産業振興。
企業誘致。
地域の人材を生かした活動。役所主体でなく。
集団見合のイベント企画。

問3 まちづくりの目標5「みんなでまちづくりを実現するまち」のなかの3つの施策について

—— 《政策1》 みんなで創るまちづくり ——

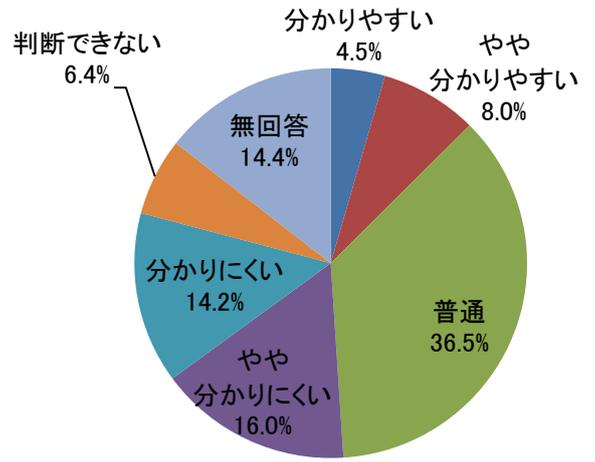
【施策1 情報の発信・共有】

◆ あなたは、まちづくりの情報が分かりやすいと思いますか。

- 分かりやすさにおいて「分かりやすい」「やや分かりやすい」と回答した人は合わせて12.5%となっています。また重要度においては「重要」「やや重要」と回答した人が合わせて37.5%という結果となっています。

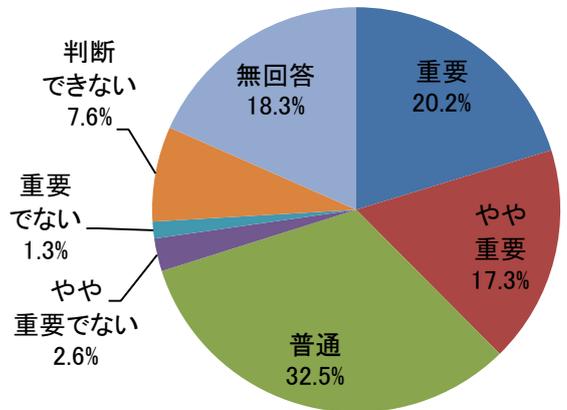
【表3-1】

分かりやすさ	回答数	割合(%)
分かりやすい	80	4.5
やや分かりやすい	144	8.0
普通	654	36.5
やや分かりにくい	286	16.0
分かりにくい	255	14.2
判断できない	115	6.4
無回答	259	14.4
計	1793	100.0



【表3-2】

重要度	回答数	割合(%)
重要	363	20.2
やや重要	311	17.3
普通	583	32.5
やや重要でない	47	2.6
重要でない	24	1.3
判断できない	136	7.6
無回答	329	18.3
計	1793	100.0

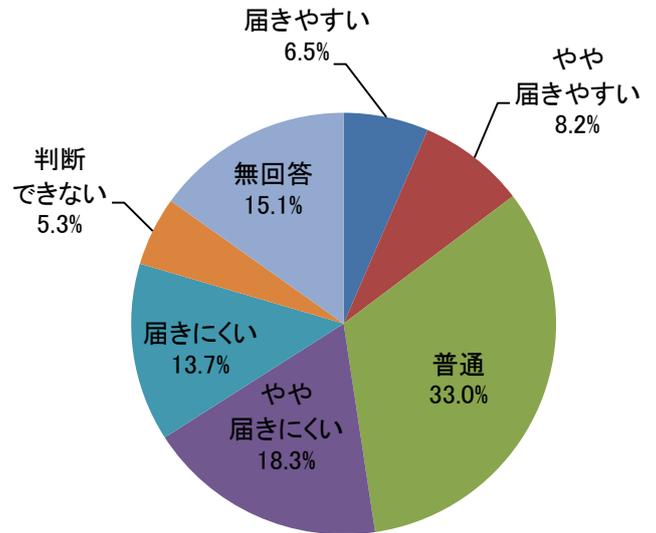


◆ あなたは、まちづくりの情報が町民の皆さんに届きやすいものとなっていると思いますか。

- 届きやすさにおいて「届きやすい」「やや届きやすい」と回答した人は合わせて14.7%となっています。重要度においては「重要」「やや重要」と回答した人は合わせて39.3%となっています。

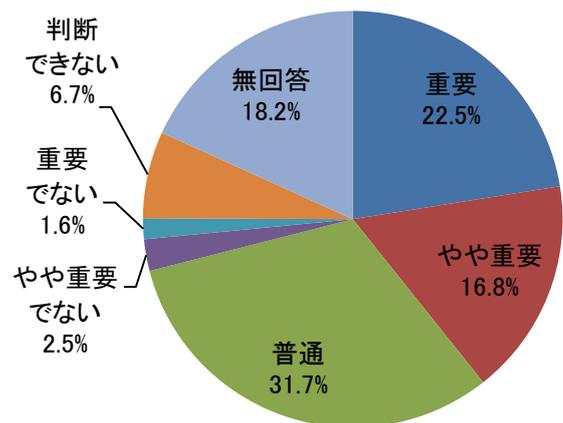
【表3-3】

届きやすさ	回答数	割合(%)
届きやすい	116	6.5
やや届きやすい	147	8.2
普通	591	33.0
やや届きにくい	328	18.3
届きにくい	245	13.7
判断できない	95	5.3
無回答	271	15.1
計	1793	100.0



【表3-4】

重要度	回答数	割合(%)
重要	403	22.5
やや重要	302	16.8
普通	568	31.7
やや重要でない	44	2.5
重要でない	29	1.6
判断できない	121	6.7
無回答	326	18.2
計	1793	100.0

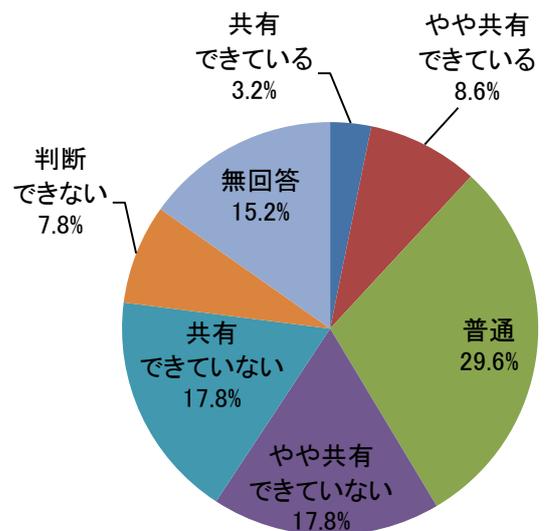


◆ あなたは、まちづくりの情報が町民の皆さんと役場で共有できていると思いますか。

- 共有度に関して、「共有できている」「やや共有できている」と回答した人は合わせて11.8%となっています。また重要度に関しては「重要」「やや重要」と回答した人は合わせて38.5%という結果となっています。
「分かりやすさ」「届きやすさ」「共有度」及び各重要度において、およそ3割の人は「普通」と感じています。

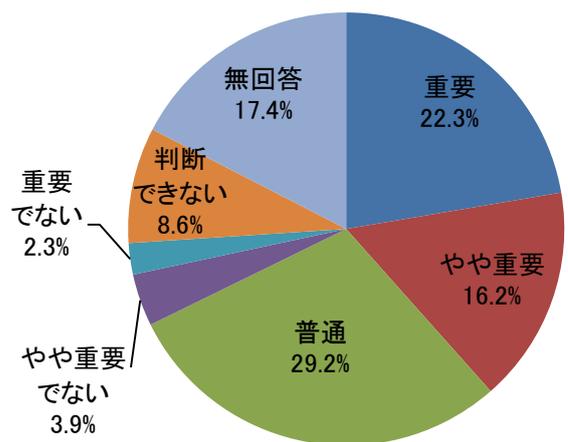
【表3-5】

共有度	回答数	割合(%)
共有できている	57	3.2
やや共有できている	155	8.6
普通	531	29.6
やや共有できていない	319	17.8
共有できていない	319	17.8
判断できない	140	7.8
無回答	272	15.2
計	1793	100.0



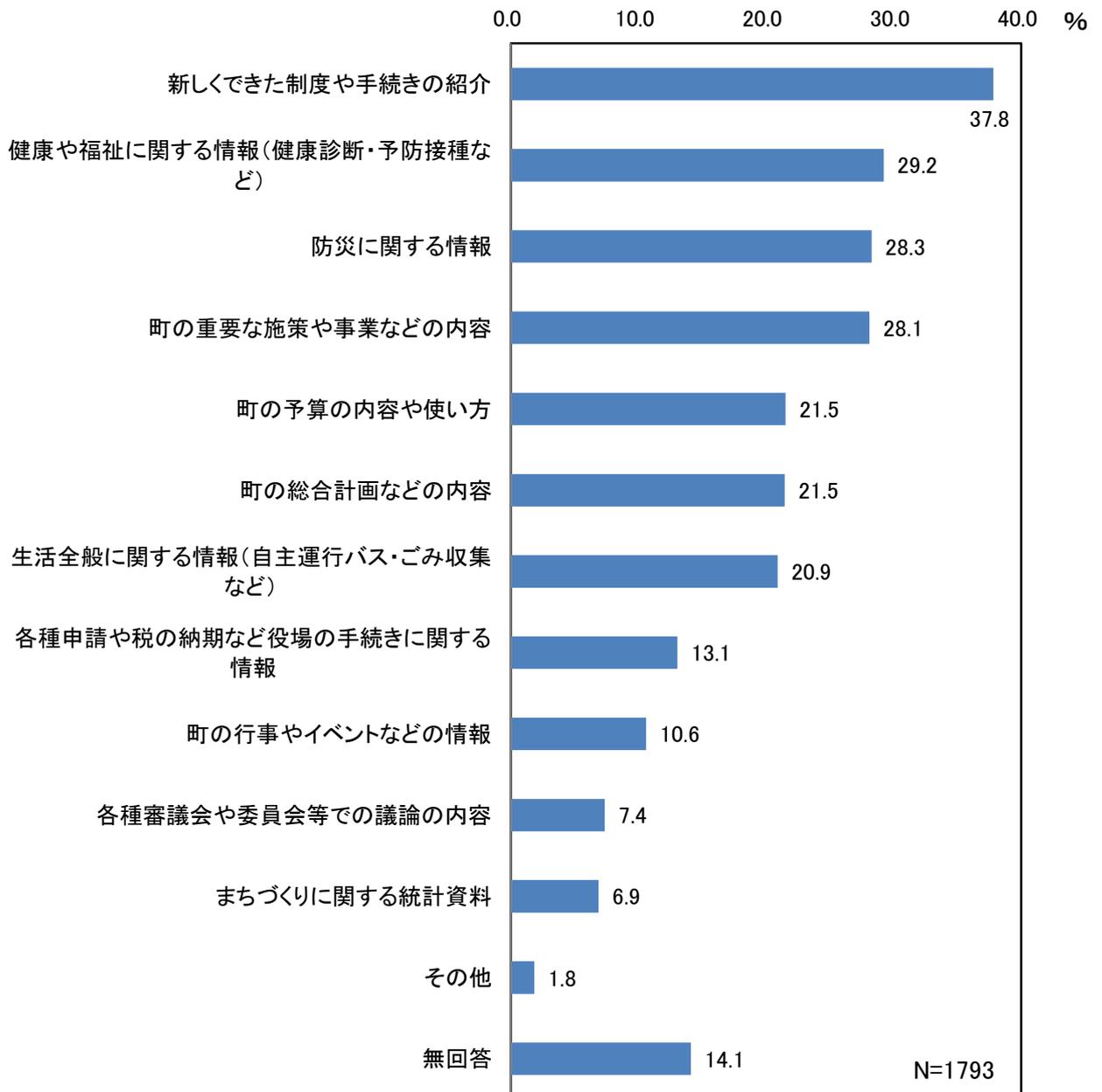
【表3-6】

重要度	回答数	割合(%)
重要	400	22.3
やや重要	290	16.2
普通	524	29.2
やや重要でない	70	3.9
重要でない	42	2.3
判断できない	155	8.6
無回答	312	17.4
計	1793	100.0



(1) あなたはまちづくりについて、役場はどのようなことを町民の皆さんにお知らせすべきだとお考えですか。(複数回答)

- 役場がお知らせすべき内容として約38%の方が「新しくできた制度や手続きの紹介」と回答しています。また約3割の方が「健康や福祉に関する情報」「防災に関する情報」「町の重要な施策や事業などの内容」を知らせるべきだと考えていることが伺えます。



【表3-7】

内容	人数	割合
新しくできた制度や手続きの紹介	678	37.8
健康や福祉に関する情報(健康診断・予防接種など)	524	29.2
防災に関する情報	507	28.3
町の重要な施策や事業などの内容	504	28.1
町の予算の内容や使い方	386	21.5
町の総合計画などの内容	385	21.5
生活全般に関する情報(自主運行バス・ごみ収集など)	375	20.9
各種申請や税の納期など役場の手続きに関する情報	234	13.1
町の行事やイベントなどの情報	190	10.6
各種審議会や委員会等での議論の内容	132	7.4
まちづくりに関する統計資料	123	6.9
その他	33	1.8
無回答	253	14.1

※N=1793

【その他】(抜粋)

問3 政策1-施策1(1)	
◇ あなたは、まちづくりについて、役場はどのようなことを町民の皆さんにお知らせすべきだとお考えですか。	
回答内容	南島と南勢が同じに扱ってほしい。
	計画された事業の進捗度の情報公開。
	予算面からみた健全運営を望む。
	施策の達成度。(2)
	全て重要。
	将来像。
	全て重要。(2)
	町全体を観せるべき。
	助成金について。家具固定金具の助成金があるということを知らなかった。
	ホームページが貧弱、使いにくい。町民体育祭のプログラム探せなかった。
	全て具体性が無い(目標期日等が分からない)。
	細部に渡って提示してほしい。
	三交バスの大型バスの中小型変更。変更を強く望む。ガソリン軽減化。
	町民の意見・質問に対し、迅速に回答できること。できなければできないと早急に伝えること。

お知らせする方が自由にのびのびと楽しくおもしろくやってほしいです。
又、用紙を使用したお知らせは必要最小限にして、ほしい人だけ職員が
1人1人話を聞きながら配る方法にしてもらいたい。興味がない人
にとって紙はゴミだからもったいない。

町民や集落毎の活動状況。(2)

将来の施策。人々に希望を抱かせるもの。特に若者に。町作りプラン。

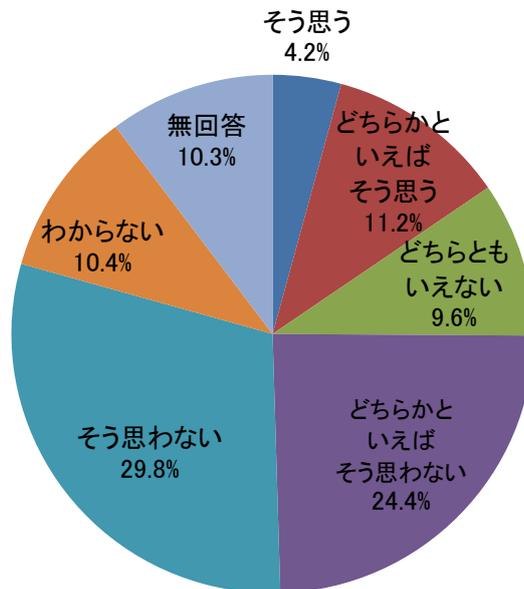
救急車を使用する時のことや行き先の病院などに関する件。

(2) 町民の皆さんの考えが役場に届いていると思われませんか。

- 「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」は合わせて54.2%と回答者の約半数となっています。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人は合わせて15.4%という結果となっています。

【表3-8】

届いている	回答数	割合(%)
そう思う	76	4.2
どちらかといえばそう思う	201	11.2
どちらともいえない	173	9.6
どちらかといえばそう思わない	438	24.4
そう思わない	535	29.8
わからない	186	10.4
無回答	184	10.3
計	1793	100.0



(3) あなたは、次の町から情報提供される媒体についてどう感じていますか。

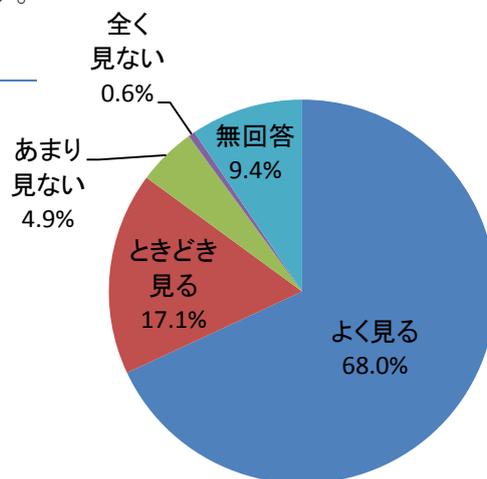
① 町の広報紙「広報みなみいせ」

- 見る頻度は「よく見る」が68%と最も高い結果となっています。見やすさについては「ふつう」が50.8%と半数近い結果となっています。また内容の充実度に関しては「十分である」が7.5%となっています。

■見ますか？

【表3-9】

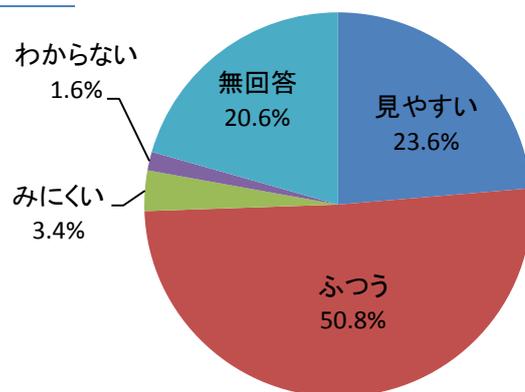
頻度	回答数	割合(%)
よく見る	1220	68.0
ときどき見る	306	17.1
あまり見ない	88	4.9
全く見ない	10	0.6
無回答	169	9.4
計	1793	100.0



■見やすいですか？

【表3-10】

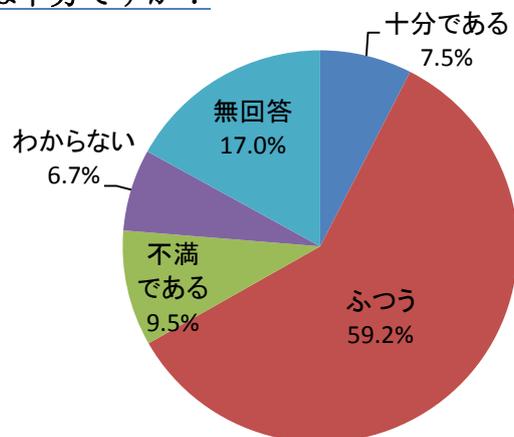
見やすさ	回答数	割合(%)
見やすい	424	23.6
ふつう	911	50.8
みにくい	61	3.4
わからない	28	1.6
無回答	369	20.6
計	1793	100.0



■町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか？

【表3-11】

内容の充実度	回答数	割合(%)
十分である	135	7.5
ふつう	1062	59.2
不満である	171	9.5
わからない	121	6.7
無回答	304	17.0
計	1793	100.0



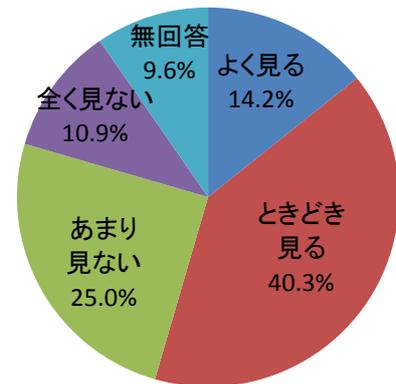
②ケーブルテレビの行政チャンネル

- 見る頻度は「ときどき見る」が40.3%と最も高い結果となっています。見やすさについては「ふつう」が43.1%となっています。また内容の充実度に関しては「ふつう」が47.0%となっています。

■見ますか？

【表3-12】

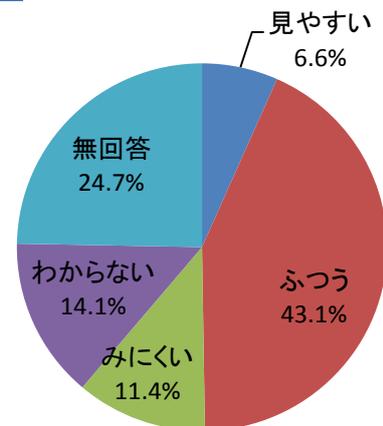
頻度	回答数	割合(%)
よく見る	255	14.2
ときどき見る	722	40.3
あまり見ない	449	25.0
全く見ない	195	10.9
無回答	172	9.6
計	1793	100.0



■見やすいですか？

【表3-13】

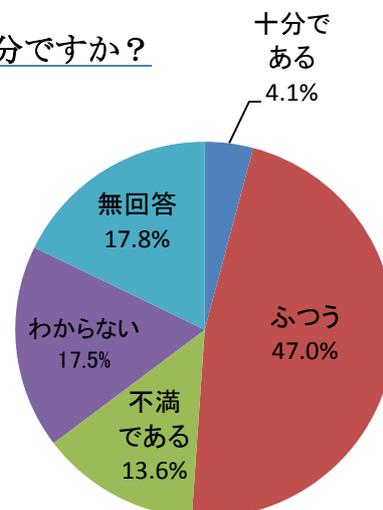
見やすさ	回答数	割合(%)
見やすい	119	6.6
ふつう	773	43.1
みにくい	205	11.4
わからない	253	14.1
無回答	443	24.7
計	1793	100.0



■町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか？

【表3-14】

内容の充実度	回答数	割合(%)
十分である	74	4.1
ふつう	842	47.0
不満である	244	13.6
わからない	314	17.5
無回答	319	17.8
計	1793	100.0



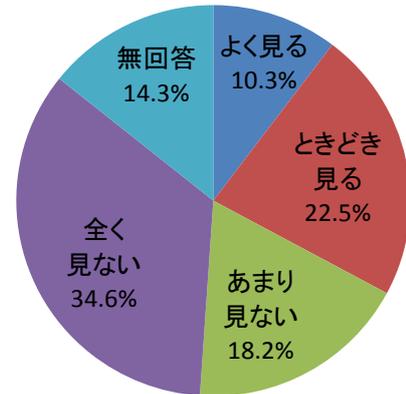
③町のホームページ

- 見る頻度は「全く見ない」が34.6%と最も高い結果となっています。見やすさについては「わからない」が33.9%となっています。また内容の充実度に関しては「わからない」が33.0%となっています。

■見ますか？

【表3-15】

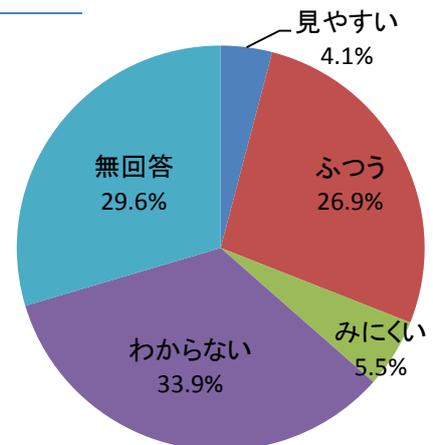
頻度	回答数	割合(%)
よく見る	185	10.3
ときどき見る	404	22.5
あまり見ない	327	18.2
全く見ない	621	34.6
無回答	256	14.3
計	1793	100.0



■見やすいですか？

【表3-16】

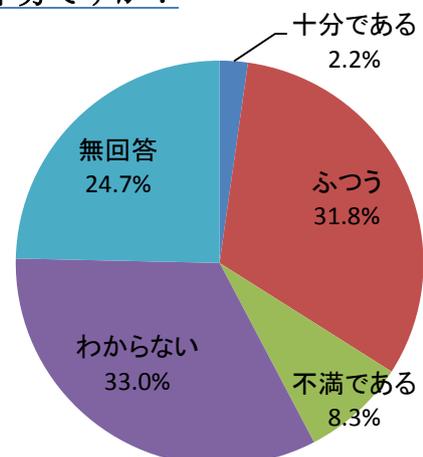
見やすさ	回答数	割合(%)
見やすい	73	4.1
ふつう	483	26.9
みにくい	99	5.5
わからない	607	33.9
無回答	531	29.6
計	1793	100.0



■町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか？

【表3-17】

内容の充実度	回答数	割合(%)
十分である	40	2.2
ふつう	570	31.8
不満である	149	8.3
わからない	592	33.0
無回答	442	24.7
計	1793	100.0



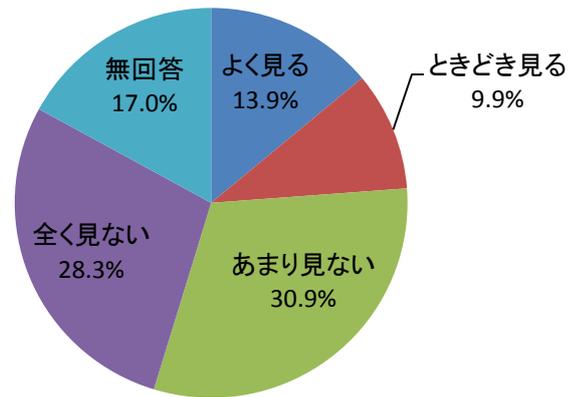
④ 分かりやすい予算書

- 見る頻度は「あまり見ない」が30.9%と最も高い結果となっています。見やすさについては「ふつう」が38.1%となっています。また内容の充実度に関しては「不満である」が42.4%となっています。

■ 見ますか？

【表3-18】

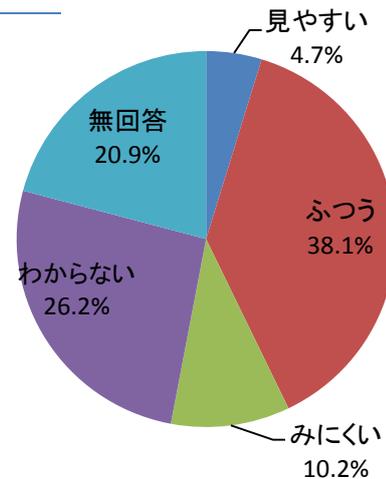
頻度	回答数	割合(%)
よく見る	250	13.9
ときどき見る	177	9.9
あまり見ない	554	30.9
全く見ない	507	28.3
無回答	305	17.0
計	1793	100.0



■ 見やすいですか？

【表3-19】

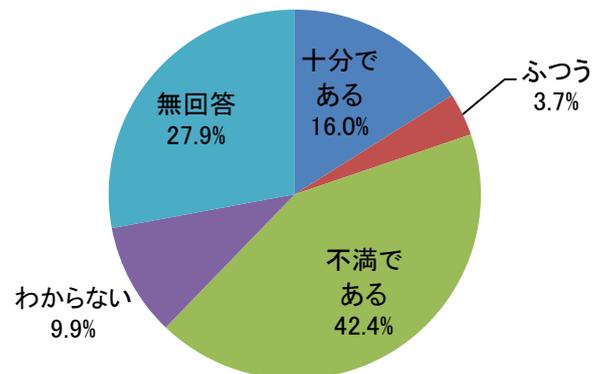
見やすさ	回答数	割合(%)
見やすい	85	4.7
ふつう	683	38.1
みにくい	182	10.2
わからない	469	26.2
無回答	374	20.9
計	1793	100.0



■ 町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか？

【表3-20】

内容の充実度	回答数	割合(%)
十分である	287	16.0%
ふつう	67	3.7%
不満である	761	42.4%
わからない	177	9.9%
無回答	501	27.9%
計	1793	100.0%



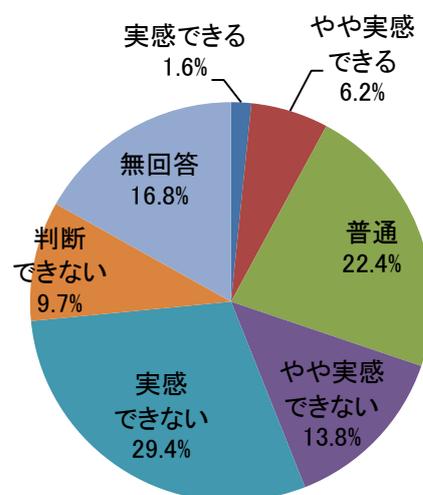
【施策2 協働によるまちづくり】

◆ あなたは、まちづくりを自分からしている実感がありますか。

- 実感度に関して「実感できる」「やや実感できる」と回答した人は合わせて7.8%、「実感できない」「やや実感できない」と回答した人は合わせて43.2%となっています。重要度に関して「重要」「やや重要」と回答した人は合わせて26.1%となっています。

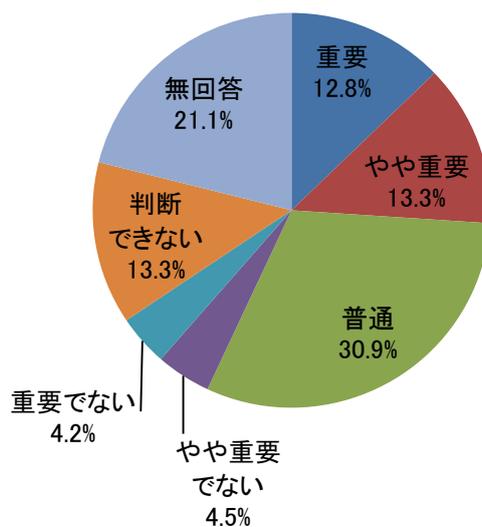
【表3-2 1】

実感度	回答数	割合(%)
実感できる	29	1.6
やや実感できる	112	6.2
普通	401	22.4
やや実感できない	247	13.8
実感できない	528	29.4
判断できない	174	9.7
無回答	302	16.8
計	1793	100.0



【表3-2 2】

重要度	回答数	割合(%)
重要	229	12.8
やや重要	238	13.3
普通	554	30.9
やや重要でない	80	4.5
重要でない	75	4.2
判断できない	239	13.3
無回答	378	21.1
計	1793	100.0

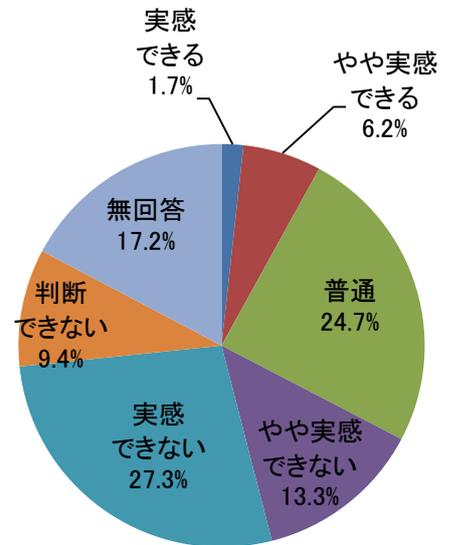


◆ あなたは、まちづくりをともに担っている実感がありますか。

- 実感度に関して「実感できる」「やや実感できる」と回答した人は合わせて7.9%、「実感できない」「やや実感できない」と回答した人は合わせて40.6%となっています。重要度に関して「重要」「やや重要」と回答した人は合わせて24.3%となっています。

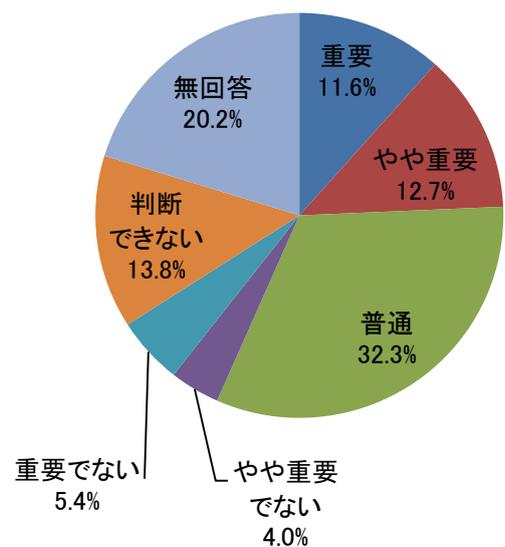
【表3-23】

実感度	回答数	割合(%)
実感できる	31	1.7
やや実感できる	112	6.2
普通	443	24.7
やや実感できない	239	13.3
実感できない	490	27.3
判断できない	169	9.4
無回答	309	17.2
計	1793	100.0



【表3-24】

重要度	回答数	割合(%)
重要	208	11.6
やや重要	228	12.7
普通	579	32.3
やや重要でない	71	4.0
重要でない	96	5.4
判断できない	248	13.8
無回答	363	20.2
計	1793	100.0

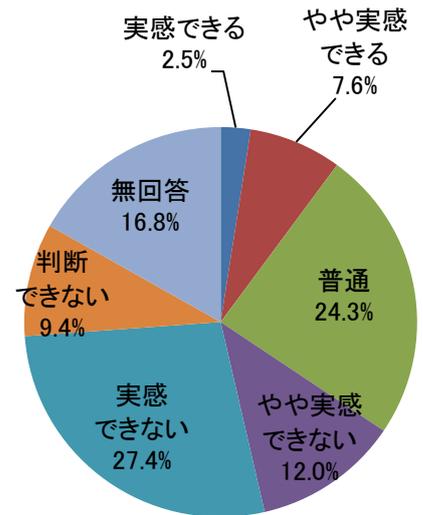


◆ あなたは、まちづくりに貢献している実感がありますか。

- 実感度に関して「実感できる」「やや実感できる」と回答した人は合わせて10.1%、「実感できない」「やや実感できない」と回答した人は合わせて39.4%となっています。重要度に関して「重要」「やや重要」と回答した人は合わせて23.9%となっています。

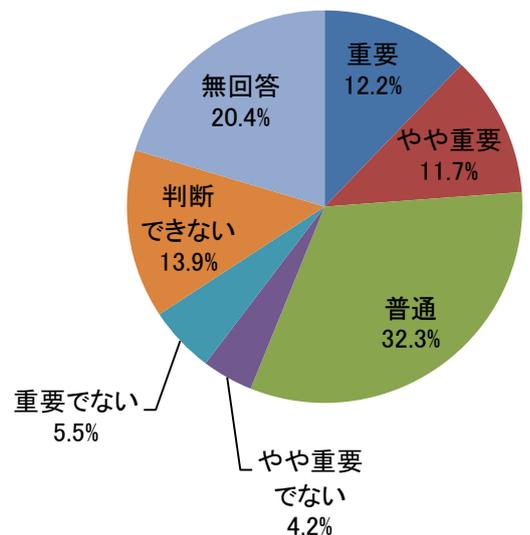
【表3-25】

実感度	回答数	割合(%)
実感できる	44	2.5
やや実感できる	137	7.6
普通	436	24.3
やや実感できない	215	12.0
実感できない	492	27.4
判断できない	168	9.4
無回答	301	16.8
計	1793	100.0



【表3-26】

重要度	回答数	割合(%)
重要	218	12.2
やや重要	209	11.7
普通	579	32.3
やや重要でない	75	4.2
重要でない	98	5.5
判断できない	249	13.9
無回答	365	20.4
計	1793	100.0

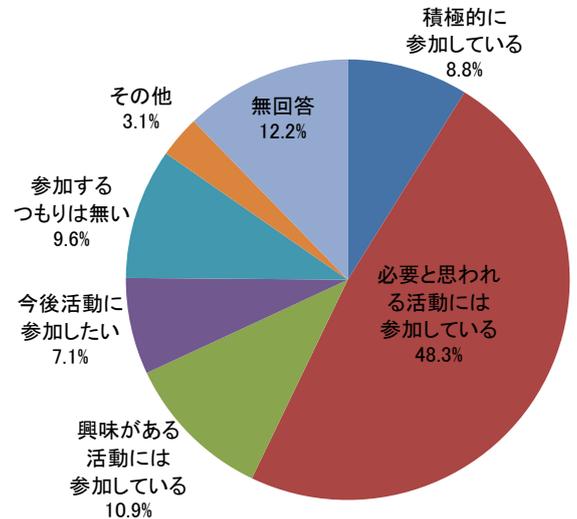


(1) あなたは、お住まいの地域における「コミュニティ活動」にどのように参加しておられますか。

- 約4分の3（75%）の方が現在何かのコミュニティ活動に参加しているか、今後活動に参加したいと考えています。

【表3-27】

選択肢	回答数	割合(%)
積極的に参加している	158	8.8%
必要と思われる活動には参加している	866	48.3%
興味がある活動には参加している	196	10.9%
今後活動に参加したい	127	7.1%
参加するつもりは無い	172	9.6%
その他	55	3.1%
無回答	219	12.2%
計	1793	100.0%



【その他】（抜粋）

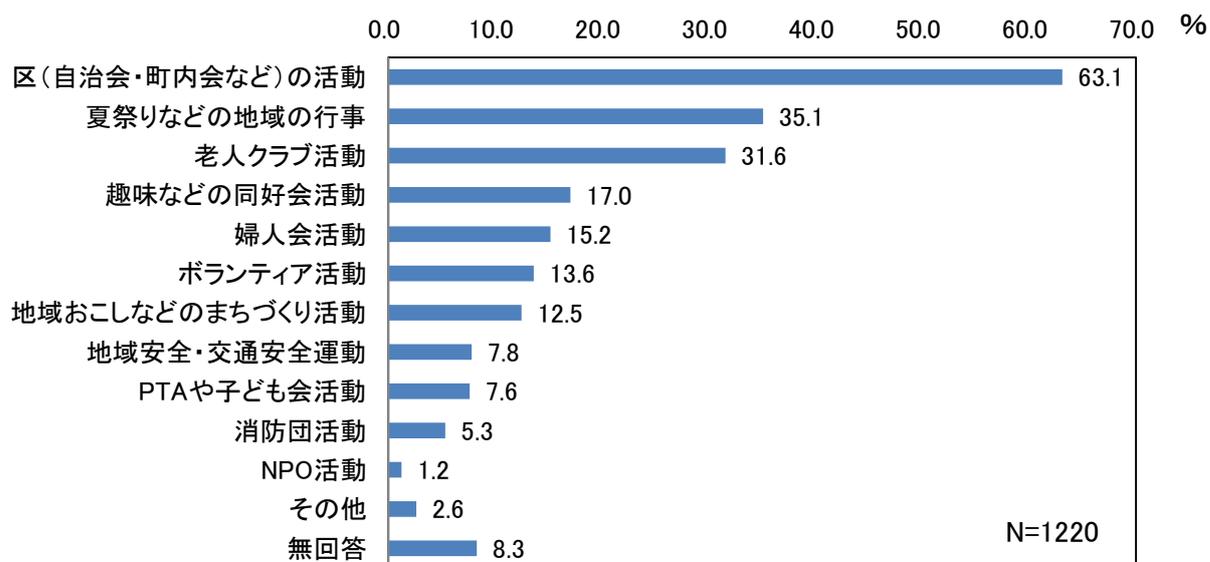
問3 政策1-施策2(1)	
◇ あなたは、お住まいの地域における「コミュニティ活動」にどのように参加しておられますか。	
回答内容	高齢のため参加できない。(8)
	障害を抱えており参加できない。(2)
	都合がつけば参加。(2)
	参加の仕方がわからない。
	強制的。
	健康状態が悪く参加できない。(10)
	地域(地区)が心的環境が悪いので参加の気力が湧かない。
	コミュニティ活動がない。
	足腰が悪く参加できない。(5)
	内容による。
	コミュニティ活動の内容がわからない。(5)
	興味がない。
	連絡がない。

検討中。
病人や障害者を抱えているため参加できない。 (2)
参加できる時はしたい。
仕事のため参加できない。 (2)
体調のよいときは参加するようにしている。
伊勢市にいたのでできない。
健康な時はいろいろ参加していましたらもうだめです。
活動日が日曜日中心なので参加できない。

(2) 参加されている活動はどのような活動ですか。次の中から選んでください。(複数回答)

- コミュニティ活動に参加している方の約63%の方が「区の活動」に参加しています。「夏祭りなどの地域の行事」は約35%の方が、「老人クラブ活動」は約32%の方が参加していることが伺えます。

【図3-1】



【表3-28】

活動内容	人数	割合 (%)
区(自治会・町内会など)の活動	770	63.1
夏祭りなどの地域の行事	428	35.1
老人クラブ活動	385	31.6
趣味などの同好会活動	208	17.0
婦人会活動	185	15.2
ボランティア活動	166	13.6
地域おこしなどのまちづくり活動	152	12.5
地域安全・交通安全運動	95	7.8
PTA や子ども会活動	93	7.6
消防団活動	65	5.3
NPO 活動	15	1.2
その他	32	2.6
無回答	101	8.3

※N=1220

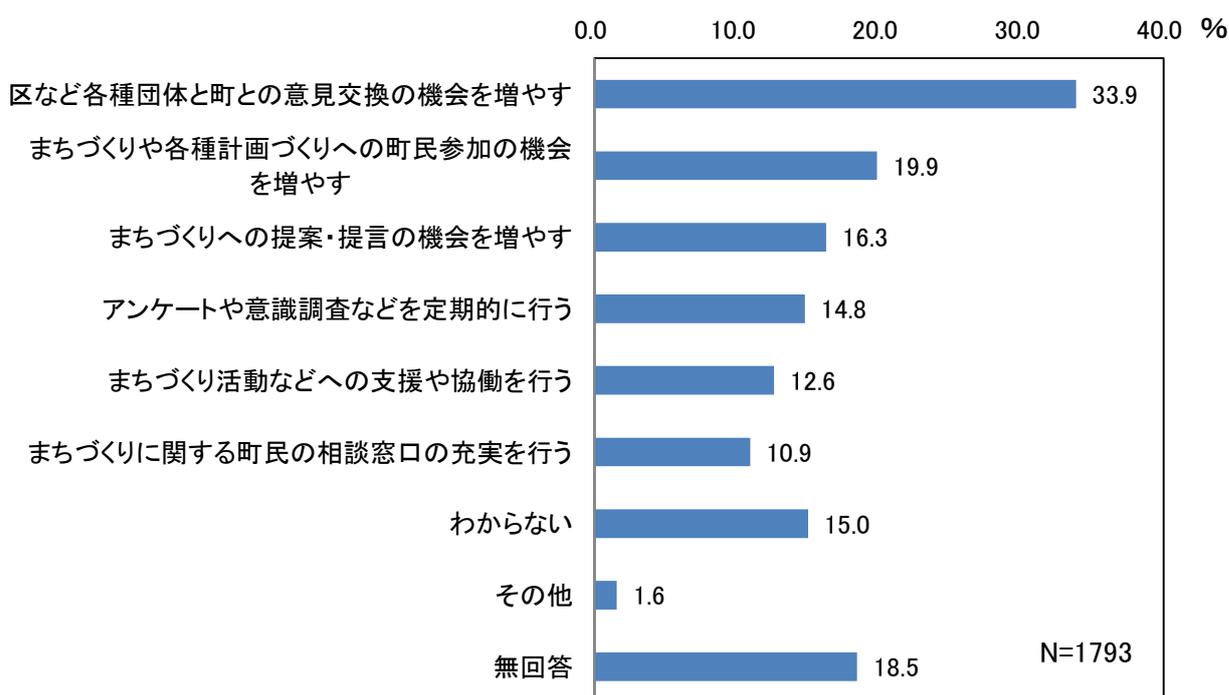
【その他】（抜粋）

問3 政策1-施策2(2)	
◇ 参加されている活動はどのような活動ですか？	
回答内容	清掃活動。（4）
	防災活動。（8）
	食生活改善への広報参加。
	食改栄養指導。
	活性化活動。
	漁業水産振興。
	寺の役員。
	夏冬の出合作業。
	宗教活動。
	スポ少。
	文化祭、山野草店の呈茶。
	シルバー人材。
	興味のある行事。
	地区の桜保存会等。

(3) 「町民起点のまちづくり」をすすめるためにはどうすればよいと思いますか。(複数回答)

- 「町民起点のまちづくり」をすすめるために「区など各種団体と町との意見交換の機会を増やす」と考えている人が約34%、「まちづくりや各種計画づくりへの町民参加の機会を増やす」と考えている人は約20%となっています。

【図3-2】



【表3-29】

内容	人数	割合 (%)
区など各種団体と町との意見交換の機会を増やす	607	33.9
まちづくりや各種計画づくりへの町民参加の機会を増やす	356	19.9
まちづくりへの提案・提言の機会を増やす	292	16.3
アンケートや意識調査などを定期的に行う	265	14.8
まちづくり活動などへの支援や協働を行う	226	12.6
まちづくりに関する町民の相談窓口の充実を行う	196	10.9
わからない	269	15.0
その他	28	1.6
無回答	331	18.5

※N=1793

【その他】（抜粋）

問3 政策1-施策2(3)	
◇ 「町民起点のまちづくり」をすすめるためにはどうすればよいと思いますか。	
回答内容	活動できる方々におまかせします。
	どこの活動も人不足(特に若手)に悩んでいます。役場の方々がもう少しお力を貸してくだされば助かるかなあ…と感じてしまうことがあります。
	若い者が少ないので活動自体できない。
	町のトップが町民一人ひとりと話し合うくらいの気持ちをもって町民の生活を心配して考える、町民目線での泥くさい仕事を進めてほしい。
	町民はボランティア、平日は仕事である夜間か休日に願いたい。
	人口減少が続いているのに町づくりどころではないと思います。その施策が急務と思います。
	町職員をどしどし先進地へ出し、報告書を一つだけのレポートを町長に出すべき。行きっぱなしはダメ!!
	町で案を考えて市民にアンケートなりをとる。
	意見を言っても聞いてそのまま終わる。
	町は本当のことを言う。
	町はもっとお金を持ってください。人件費つかいすぎ。お金がないと気持ちはあっても身動きとれませんよ。
	何もしない町にしようがない。
	当地区へのコミュニティセンターの建設。
	他の市町村はどうしているのか。
	各地区の区長と南伊勢町の今後の事につかって月一回でも話をして良い方にもって行ってほしい。
	町内にはそれぞれ資格(県・国等の資格、研修を受けた人)・教育を受けた人がいると思われるので、それ当の情報を把握し、活用すべき。役場にもその情報はあはず。
	施設や家から出れない、アンケートに記入する事もできない方々の意見を町の職員が気軽に話を聞いて回れて、その意見をいかせていけるあたたかいシステムがあつたらいいなあと思っています。
	広報の告知等をもっと地区別に知らせる。
	アンケートなどのデータをどのように使い、決定していくのかを開示してほしい。(役場のかた、議会のかた、町長)
町民が望む最大公約数の実現、時とは強力なリーダーシップを望む。	
お年寄りが多くなり、若い人が少なくなり、活動する人が限られてきて	

活動のため仕事を休んだりしなくてはいけないので一部の人に負担がかかる。

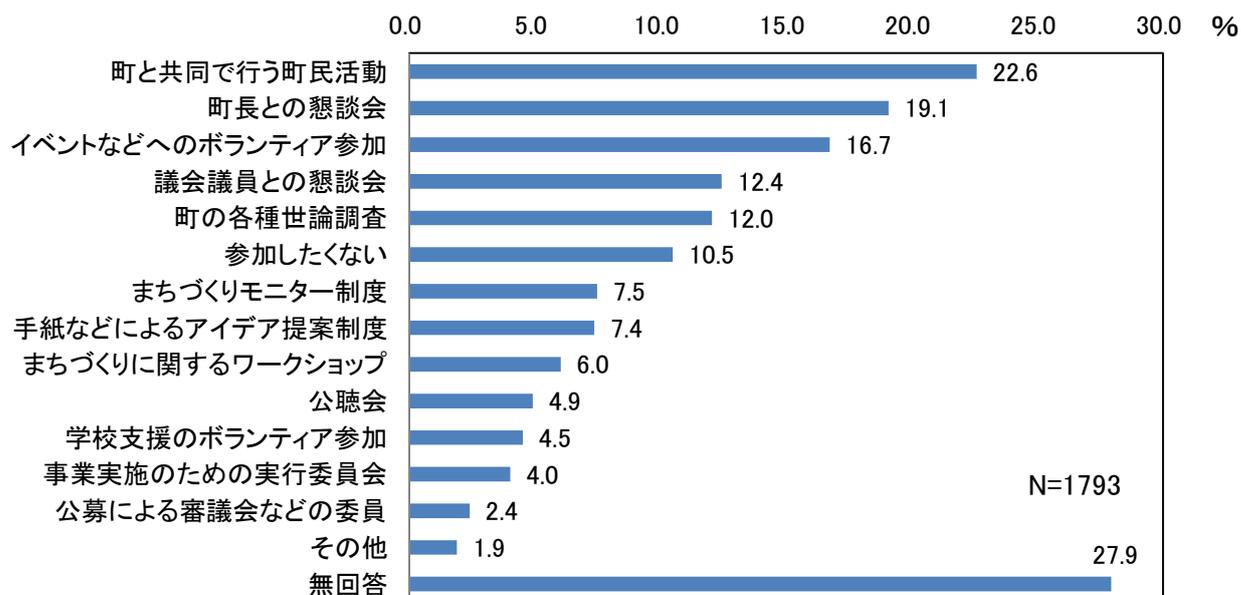
すべてリーダーシップください。

町長が良きブレーンを置きまちづくりに役立つ意見を集約する。
又女性の意見や話に耳をかたむけることも参考になると思います。

(4) 町などが実施するまちづくりに関する事業において、あなたはどのような事業でまちづくりに参加したいと思いますか。(複数回答)

- 「町と共同で行う町民活動」に参加したいと考えている人は約23%、次いで「町長との懇談会」が約19%、「イベントなどへのボランティア参加」が約17%となっています。

【図3-3】



【表3-30】

事業内容	人数	割合 (%)	事業内容	人数	割合 (%)
町と共同で行う町民活動	405	22.6	手紙などによるアイデア提案制度	132	7.4
町長との懇談会	342	19.1	まちづくりに関するワークショップ	108	6.0
イベントなどへのボランティア参加	300	16.7	公聴会	88	4.9
議会議員との懇談会	223	12.4	学校支援のボランティア参加	81	4.5
町の各種世論調査	216	12.0	事業実施のための実行委員会	72	4.0
参加したくない	188	10.5	公募による審議会などの委員	43	2.4
まちづくりモニター制度	134	7.5	その他	34	1.9
N=1793			無回答	501	27.9

【その他】（抜粋）

問3 政策1-施策2(4)

◇ 町などが実施するまちづくりに関する事業において、あなたはどのような事業でまちづくりに参加したいと思いますか。

回答内容	高齢のため参加できない。（8）
	よくわからない。（2）
	自分にもできそうな内容なら何でも手伝わせて頂きたいです!!
	町出身者との交流。
	残念健康。
	町体はしなくていい。
	体が不自由なため参加できない。（3）
	都合のよい人は自宅近くの道路掃除などをする。
	個人的なボランティア、ゴミ拾い。
	町等が必要としている行事など！
	参加することができない。（2）
	ネットによる交流のHP。
	町長変えよ。また4年間悪くなる。
	興味があったり、必要なら参加する。
	懇談のアイデア知らせる。
町職員の採用等、縁故関係が多い。	

—— 《政策2》 信頼される行政経営 ——

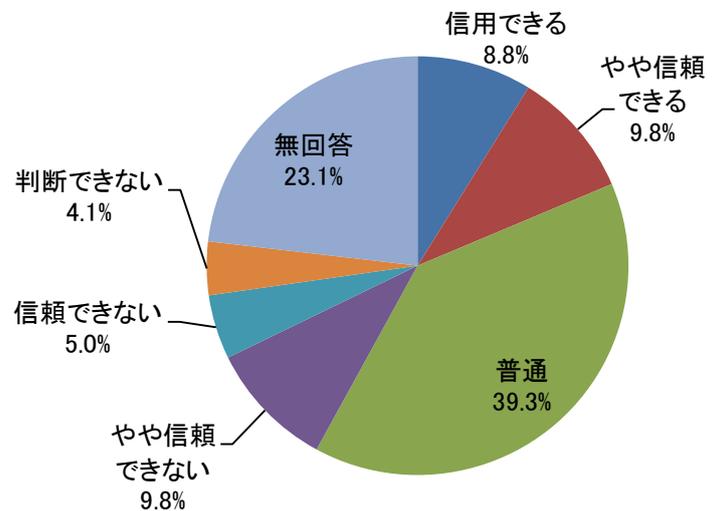
【施策2 行政経営改革の推進】

◆あなたは、町民の皆さんにとって信頼できる役場となっていると思いますか。

- 信頼度は「信頼できる」「やや信頼できる」が合わせて18.6%という結果となっており、「信頼できない」「やや信頼できない」は合わせて14.8%となっています。重要度に関しては「重要」「やや重要」が合わせて40.1%という結果となっています。

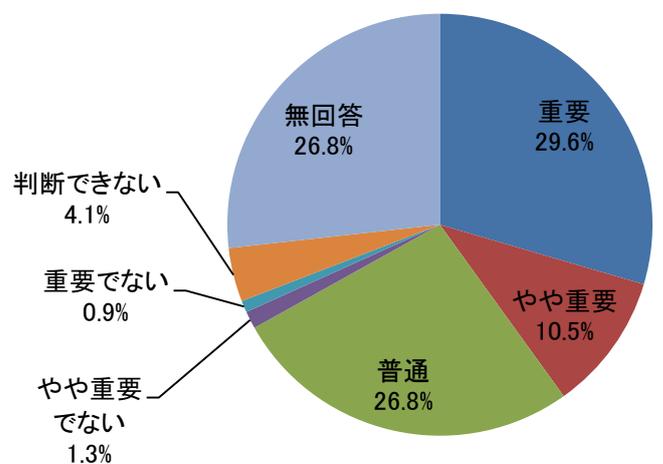
【表3-3 1】

信頼度	回答数	割合(%)
信用できる	158	8.8%
やや信頼できる	176	9.8%
普通	705	39.3%
やや信頼できない	176	9.8%
信頼できない	89	5.0%
判断できない	74	4.1%
無回答	415	23.1%
計	1793	100.0%



【表3-3 2】

重要度	回答数	割合(%)
重要	530	29.6%
やや重要	189	10.5%
普通	480	26.8%
やや重要でない	24	1.3%
重要でない	16	0.9%
判断できない	74	4.1%
無回答	480	26.8%
計	1793	100.0%

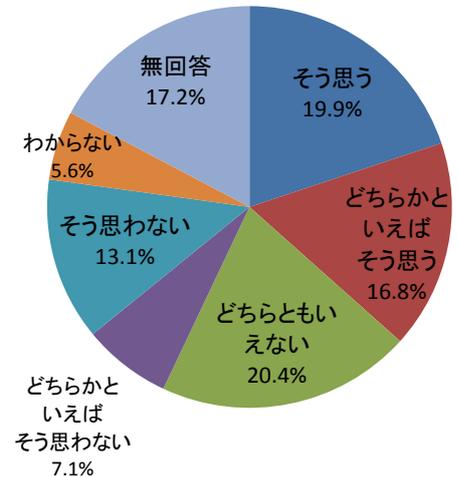


(1) 役場への相談は気軽にできますか。

- 「どちらともいえない」が20.4%と最も高く、次いで「そう思う」が19.9%となっています。

【表3-33】

回答	回答数	割合(%)
そう思う	356	19.9
どちらかといえばそう思う	301	16.8
どちらともいえない	365	20.4
どちらかといえばそう思わない	127	7.1
そう思わない	235	13.1
わからない	100	5.6
無回答	309	17.2
計	1793	100.0

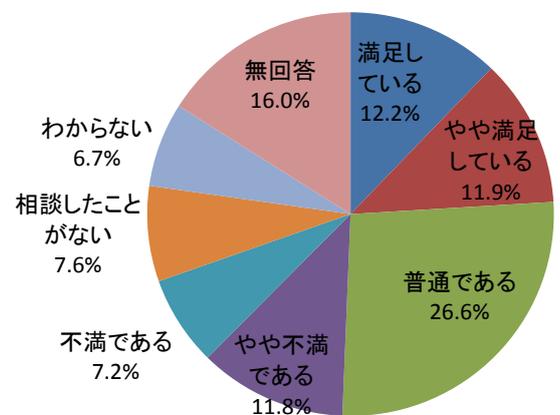


(2) 役場への相談や問い合わせの対応に関する満足度はどう感じていますか。

- 「普通である」が26.6%と最も高く、次いで「満足している」が12.2%となっています。

【表3-34】

満足度	回答数	割合(%)
満足している	218	12.2
やや満足している	213	11.9
普通である	477	26.6
やや不満である	211	11.8
不満である	129	7.2
相談したことがない	137	7.6
わからない	121	6.7
無回答	287	16.0
計	1793	100.0



參考資料

平成 25 年度 南伊勢町まちづくり町民意識調査

アンケート調査ご協力のお願い

町民の皆様には、日頃より町政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
南伊勢町では、「町民起点のまちづくり」を基本理念に、「安全・安心を実現し、希望をもち誇れる南伊勢町」をめざす姿とする南伊勢町絆プラン（南伊勢町総合計画）〔計画期間：平成 23 年度～平成 32 年度〕を平成 24 年 3 月に策定し、まちづくりに取り組んでおります。

今回、町民目線のまちづくりが行えるよう、町民の皆様のご意見や町の取組についてのお考えをお伺いする町民意識調査を実施し、今後のまちづくりに反映させていきたいと考えております。

この調査は、町内の「広報みなみいせ」を配布している全世帯に戸別配布し、郵送での返信により、回答をお願いするものです。全世帯に配布することで、この調査が町民の皆さまにとって、まちづくりについて考えていただく機会になればと思います。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理を行い、その結果は、今後のまちづくりの基礎資料として使用し、個人が特定できる形での公表は一切行いませんので、皆さまのお考えを率直にご記入くださいようお願いいたします。

お忙しいところ恐縮に存じますが、南伊勢町のよりよいまちづくりのため、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

南伊勢町 行政経営課

【ご記入にあたってのお願い】

- ① 本アンケート調査は 1 世帯に 1 通お送りしています。代表者の方が、ご家族の皆さまの意見も踏まえた上でご回答ください。
- ② お答えは、あてはまる回答の番号に○印を付けてください。例えば、「○は 1 つ」や「○は 3 つまで」と回答の数が指定されている質問がありますので、それぞれ指定の数を選んでください。また、「その他」にあてはまる場合は、具体的な内容を（ ）に記入してください。
- ③ ご回答後は、返信用封筒（調査票の入っていた封筒）にこの調査票を添付し、**11 月 9 日（金）**までに、お近くのポストにご投函ください。切手は不要です。
- ④ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

南伊勢町役場 行政経営課 政策係

〒516-0194 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦 3057

TEL：0599-66-1366（直通） FAX：0599-66-1846



南伊勢町マスコットキャラクター

たいみー

平成25年度 南伊勢町まちづくり町民意識調査

問1 あなたご自身のことについて、お尋ねします。(○は1つ)

(1) あなたの性別は？

1. 男 2. 女

(2) あなたの年齢は？

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

(3) あなたの職業は？

1. 会社員 2. 農林水産業 3. 自営業（農林水産業以外） 4. 団体職員
5. 公務員 6. 自由業 7. パート・アルバイト 8. 専業主婦 9. 学生
10. 無職 11. その他

(4) 通勤、通学先の所在地は？【(3)で8、10と答えた方以外】

1. 町内 2. 伊勢市 3. 志摩市 4. 度会町 5. 大紀町
6. 1から5以外の県内市町

(5) あなたの住んでいる地区は？

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 切原 | 2. 五ヶ所浦 | 3. 船越 | 4. 中津浜浦 | 5. 飯満 |
| 6. 内瀬 | 7. 伊勢路 | 8. 斎田 | 9. 始神 | 10. 押漕 |
| 11. 迫間浦 | 12. 相賀浦 | 13. 礪浦 | 14. 田曾浦 | 15. 宿浦 |
| 16. 神津佐 | 17. 泉 | 18. 下津浦 | 19. 木谷 | 20. 棚橋竈 |
| 21. 新桑竈 | 22. 古和浦 | 23. 朽木竈 | 24. 小方竈 | 25. 方座浦 |
| 26. 神前浦 | 27. 村山 | 28. 伊勢地 | 29. 河内 | 30. 東宮 |
| 31. 奈屋浦 | 32. 贄浦 | 33. 慥柄浦 | 34. 道方 | 35. 大江 |
| 36. 道行竈 | 37. 阿曾浦 | 38. 大方竈 | | |

(6) あなたは南伊勢町にお住まいになって何年になりますか？

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上30年未満 6. 30年以上

(7) あなたの居住状況は？

1. 生まれてからずっと南伊勢町に住んでいる
2. 南伊勢町で生まれたが、町外に住んでいたことがある
3. 県内の他市町から転入してきた
4. 県外から転入してきた

(8) あなたの世帯構成は？

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ 3. 2世代世帯（親子） 4. 3世代世帯（親子孫）
5. 4世代以上の世帯 6. 兄弟姉妹など親族世帯のみ 7. その他

(9) あなたのお住まいは？

1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（共同住宅【分譲マンションなど】）
3. 借家（一戸建て） 4. 借家（民間共同住宅【アパートなど】） 5. 町営住宅
6. 社宅・官舎・寮など 7. 下宿・間借りなど 8. その他

問2 南伊勢町の住みやすさなどについて

(1) あなたは南伊勢町の住み心地について、どう感じていますか？ （〇は1つ）

1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい

(2) あなたは、これからも南伊勢町に住み続けたいと思いますか？ （〇は1つ）

- | | | |
|----------------|-----|----------------|
| 1. ずっと住み続けたい | } → | 設問 (3) (5) (6) |
| 2. できるなら住み続けたい | | |
| 3. いずれは引っ越したい | } → | 設問 (4) (5) (6) |
| 4. すぐにでも引っ越したい | | |
| 5. わからない | → | 設問 (5) (6) へ |

(3) (2)で選択肢「1. ずっと住み続けたい」または「2. できるなら住み続けたい」と答えた方にお尋ねします。「住み続けたい」と思う主な理由はどんなところですか。 （〇は3つまで）

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 安心して子育てができる環境であるので | 10. 教育環境が整っている |
| 2. 自然環境に恵まれているので | 11. 歴史的な景観や伝統があるので |
| 3. 通勤通学に都合が良いので | 12. 住宅に満足している |
| 4. 近所との付き合いがしやすいので | 13. 騒音・悪臭などの近隣公害が無い |
| 5. まちづくりに参加しやすいので | 14. ごみや下水などの環境衛生が良い |
| 6. 地域になじみや愛着があるので | 15. 買物・医療など日常生活が便利 |
| 7. まちの雰囲気が良い | 16. 集会所などのコミュニティ施設が整っている |
| 8. 防災や防犯の備えが整っている | 17. 友人・知人が近くに多い |
| 9. 物価が安い | 18. その他（具体的に |

(4) (2)で選択肢「3. いずれは引っ越したい」または「4. すぐにでも引っ越したい」と答えた方にお尋ねします。「引っ越したい」と思う主な理由はどんなところですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. 安心して子育てができない環境なので | 10. 教育環境が整っていないので |
| 2. 自然環境が乏しいので | 11. 歴史的な景観や伝統がないので |
| 3. 通勤通学に不便なので | 12. 住宅に不満があるので |
| 4. 近所との付き合いがしにくいので | 13. 騒音・悪臭などの近隣公害があるので |
| 5. まちづくりに参加しにくいので | 14. ごみや下水などの環境衛生が悪いので |
| 6. 地域になじみや愛着がないので | 15. 買物・医療など日常生活が不便なので |
| 7. まちの雰囲気が悪いので | 16. 集会所などのコミュニティ施設が整っていないので |
| 8. 防災や防犯の備えが整っていないので | 17. 友人・知人が近くに少ないので |
| 9. 物価が高いので | 18. その他(具体的に) |

(5) あなたは、どのような点を南伊勢町の誇りや特徴として感じ、また、今後の南伊勢町のまちづくりに活用できると考えられますか。あなたの考えに近いものを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 海・山・川などの豊かな自然 | 7. 農林水産物などの食の安全安心 |
| 2. 夏祭りなどの伝統行事 | 8. 伊勢志摩と東紀州の結節点 |
| 3. 保育所などの充実した子育て支援の環境 | 9. 良好な住環境 |
| 4. 充実した高齢者福祉 | 10. 地区などの地域コミュニティのまとまり |
| 5. 小中高校などの充実した教育環境 | 11. 多様な観光資源 |
| 6. 豊富な海・山の幸 | 12. その他(具体的に) |

(6) あなたは、南伊勢町のまちづくりでは、今後、どのような取り組みを重点的に行っていくべきだと考えますか。重点的に取り組むべきだと考えるものを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- | | | |
|-------------|----------------|-----------------------|
| 1. 経済の活性化 | 9. 児童福祉・子育て支援 | 17. 学校教育 |
| 2. 観光振興 | 10. 保健医療・健康づくり | 18. 生涯学習 |
| 3. 雇用の促進 | 11. 道路・橋梁の整備 | 19. スポーツ・レクリエーション活動 |
| 4. 高齢者福祉 | 12. 下水道の整備 | 20. 町民活動・コミュニティ活動支援 |
| 5. 障害者福祉 | 13. 公共交通体系の整備 | 21. 安全安心のまちづくり(高台移転含) |
| 6. 青少年の健全育成 | 14. 男女共同参画の促進 | 22. 行財政改革 |
| 7. 人権教育・啓発 | 15. 文化・芸術活動 | 23. 地域資源を活かしたまちづくり |
| 8. 環境問題 | 16. 地産地消 | 24. その他(具体的に) |

問3 南伊勢町絆プランにおける「まちづくりの目標5 みんなでまちづくりを実現するまち」のなかの 3 つの施策に対して、「現在どう感じているか?」、「今後とも重要と思うか?」についてお尋ねします。

下記の記入例にならって、実施している主な施策の内容等を参考にいただき、「感じていること（実感度等）」と「重要度」について、それぞれにあてはまる番号を選び、その番号に○印を付けてください。

回答記入例

あなたは、まちづくりの情報が町民の皆さんと役場で共有できていると思いますか。

共有度	共有 できていない 1	やや共有 できていない 2	普通 3	やや共有 できている 4	共有 できている 5	判断 できない 6
重要度	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断 できない 6

あなたが、町民の皆さんと役場で情報の共有について「共有できている」と感じ、情報の共有をすることが「やや重要」と考えている場合

《政策1》みんなで創るまちづくり

【施策1 情報の発信・共有】

あなたは役場と情報の共有がされていると感じますか。

- まちづくりの情報の発信と共有
- 広報・広聴活動の充実
- 情報公開による透明性の向上
- 議会広報の充実

あなたは、まちづくりの情報が分かりやすいと思いますか。

分かりやすさ	分かりにくい 1	やや 分かりにくい 2	普通 3	やや 分かりやすい 4	分かりやすい 5	判断 できない 6
重要度	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断 できない 6

あなたは、まちづくりの情報が町民の皆さんに届きやすいものとなっていると思いますか。

届きやすさ	届きにくい 1	やや 届きにくい 2	普通 3	やや 届きやすい 4	届きやすい 5	判断 できない 6
重要度	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断 できない 6

あなたは、まちづくりの情報が町民の皆さんと役場で共有できていると思いますか。

共有度	共有 できていない 1	やや共有 できていない 2	普通 3	やや共有 できている 4	共有 できている 5	判断 できない 6
重要度	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断 できない 6

(1) あなたは、まちづくりについて、役場はどのようなことを町民の皆さんにお知らせすべきだとお考えですか。重要だと思われるものを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 町の総合計画などの内容 | 7. まちづくりに関する統計資料 |
| 2. 町の重要な施策や事業などの内容 | 8. 各種申請や税の納期など役場の手続きに関する情報 |
| 3. 町の予算の内容や使い方 | 9. 健康や福祉に関する情報(健康診断・予防接種など) |
| 4. 各種審議会や委員会等での議論の内容 | 10. 生活全般に関する情報(自主運行バス・ごみ収集など) |
| 5. 新しくできた制度や手続きの紹介 | 11. 防災に関する情報 |
| 6. 町の行事やイベントなどの情報 | 12. その他(具体的に) |

(2) 町民の皆さんの考えが役場に届いていると思われませんか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------|
| 1. そう思う | 3. どちらともいえない | 5. そう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 4. どちらかといえばそう思わない | 6. わからない |

(3) あなたは、次の町から情報提供される媒体についてどう感じていますか。(〇は1つ)

① 町の広報紙「広報みなみいせ」

- ・見ますか? (1. よく見る 2. ときどき見る 3. あまり見ない 4. 全く見ない)
- ・見やすいですか? (1. 見やすい 2. ふうふう 3. みにくい 4. わからない)
- ・町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか?
(1. 十分である 2. ふうふう 3. 不満である 4. わからない)

② ケーブルテレビの行政チャンネル

- ・見ますか? (1. よく見る 2. ときどき見る 3. あまり見ない 4. 全く見ない)
- ・見やすいですか? (1. 見やすい 2. ふうふう 3. みにくい 4. わからない)
- ・町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか?
(1. 十分である 2. ふうふう 3. 不満である 4. わからない)

③ 町のホームページ

- ・見ますか? (1. よく見る 2. ときどき見る 3. あまり見ない 4. 全く見ない)
- ・見やすいですか? (1. 見やすい 2. ふうふう 3. みにくい 4. わからない)
- ・町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか?
(1. 十分である 2. ふうふう 3. 不満である 4. わからない)

④ 分かりやすい予算書

- ・見ますか? (1. よく見る 2. ときどき見る 3. あまり見ない 4. 全く見ない)
- ・見やすいですか? (1. 見やすい 2. ふうふう 3. みにくい 4. わからない)
- ・町民の皆さんと役場と情報共有するのに内容は十分ですか?
(1. 十分である 2. ふうふう 3. 不満である 4. わからない)

【施策2 協働によるまちづくり】

あなたは自らが「まちづくり」を行っていると感じていますか。

- まちづくりを検討する場の充実
- 協働を行うための仕組みづくり
- 地域づくり支援事業の充実
- コミュニティ活動支援と拠点の充実

あなたは、まちづくりを自分からしている実感がありますか。

実感度	実感 できない 1	やや実感 できない 2	普通 3	やや 実感できる 4	実感できる 5	判断で きかない 6
	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断で きかない 6

あなたは、まちづくりをともに担っている実感がありますか。

実感度	実感 できない 1	やや実感 できない 2	普通 3	やや 実感できる 4	実感できる 5	判断で きかない 6
	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断で きかない 6

あなたは、まちづくりに貢献している実感がありますか。

実感度	実感 できない 1	やや実感 できない 2	普通 3	やや 実感できる 4	実感できる 5	判断で きかない 6
	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断で きかない 6

(1) あなたは、お住まいの地域における「コミュニティ活動」にどのように参加しておられますか。次の中から選んでください。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 積極的に参加している。 | 4. 今後活動に参加したい。 |
| 2. 必要と思われる活動には参加している。 | 5. 参加するつもりは無い。 |
| 3. 興味がある活動には参加している。 | 6. その他（具体的に |

(2) (1)で選択肢「1. 積極的に参加している。」「2. 必要と思われる活動には参加している。」「3. 興味がある活動には参加している。」と答えた方にお尋ねします。参加されている活動はどのような活動ですか。次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 区(自治会・町内会など)の活動 | 7. 趣味などの同好会活動 |
| 2. 地域安全・交通安全活動 | 8. 地域おこしなどのまちづくり活動 |
| 3. PTAや子ども会活動 | 9. 夏祭りなどの地域の行事 |
| 4. 消防団活動 | 10. ボランティア活動 |
| 5. 老人クラブ活動 | 11. NPO活動 |
| 6. 婦人会活動 | 12. その他(具体的に) |

(3) 「町民起点のまちづくり」をすすめるためにはどうすればよいと思いますか。あなたの考えに近いものを次の中から選んでください。(〇は2つまで)

1. 区など各種団体と町との意見交換の機会を増やす
2. まちづくりへの提案・提言の機会を増やす
3. まちづくりや各種計画づくりへの町民参加の機会を増やす
4. アンケートや意識調査などを定期的に行う
5. まちづくり活動などへの支援や協働を行う
6. まちづくりに関する町民の相談窓口の充実を行う
7. その他(具体的に)
8. わからない

(4) 町などが実施するまちづくりに関する事業において、あなたはどのような事業でまちづくりに参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. イベントなどへのボランティア参加 | 8. 手紙などによるアイデア提案制度 |
| 2. 町長との懇談会 | 9. 議会議員との懇談会 |
| 3. 町の各種世論調査 | 10. 公聴会 |
| 4. まちづくりモニター制度 | 11. 公募による審議会などの委員 |
| 5. 町と共同で行う町民活動 | 12. 事業実施のための実行委員会 |
| 6. まちづくりに関するワークショップ | 13. その他(具体的に) |
| 7. 学校支援のボランティア参加 | 14. 参加したくない |

政策「みんなで創るまちづくり」について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....



《政策2》信頼される行政経営

【施策2 行政経営改革の推進】

あなたは役場が信頼できていると感じていますか。

- 信頼される役場づくり
- 町民サービス向上取組
- 行政経営改革プランの策定と着実な推進
- 人材育成の取組
- 危機管理体制の見直し
- 総合窓口体制の充実

あなたは、町民の皆さんにとって信頼できる役場となっていると思いますか。

信頼度	信頼 できない 1	やや信頼 できない 2	普通 3	やや 信頼できる 4	信頼できる 5	判断で きかない 6
	重要 でない 1	やや重要 でない 2	普通 3	やや 重要 4	重要 5	判断で きかない 6

(1) 役場への相談は気軽にできますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------|
| 1. そう思う | 3. どちらともいえない | 5. そう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 4. どちらかといえばそう思わない | 6. わからない |

(2) 役場への相談や問い合わせの対応に関する満足度はどう感じていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 4. やや不満である | 7. わからない |
| 2. やや満足している | 5. 不満である | |
| 3. 普通である | 6. 相談したことが無い | |

政策「信頼される行政経営」について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....



【まちづくり全般について】

南伊勢町のまちづくり全般について、何か問題と感じていることや、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。



以上で、まちづくりについての質問は終わりです。

ご協力ありがとうございました。

別添の福祉・防災・教育のアンケートにつきましても、
ご回答をお願いいたします。

ご記入いただきました調査票を返信用封筒（調査票の入っていた封筒）に入れ、11月29日(金)までに、お近くのポストにご投函ください。（切手は不要です。）